平成24年度

尼崎市における石綿の健康リスク調査報告書

平成25年3月

尼崎市

平成 24 年度

一般環境経由による石綿ばく露健康リスク調査(尼崎市)委託業務報告書

目次

1	調査目的
2	調査実施場所・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
3	調査実施期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4	調査実施方法
5	結果
6	資料48
	その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・69

1 調査目的

環境省では、石綿のばく露歴や石綿関連疾患の健康リスクに関する実態把握を行うため、平成 18 年度以降、調査への協力が得られた地方公共団体の住民に対して、問診、胸部エックス線検査、胸部 CT 検査等を実施することにより、石綿ばく露の医学的所見である胸膜プラーク等の所見の有無と健康影響との関係に関する知見を収集してきた。

平成22年度から第2期石綿の健康リスク調査(平成22年~平成26年度の5年間を予定)として、毎年の検査(年1回)や健康状況の確認を行うとともに、従来からの解析に加え、石綿ばく露の状況の違い等による石綿関連所見や石綿関連疾患の発生状況の比較等を行い、石綿ばく露者の中・長期的な健康管理のあり方を検討するための知見を収集する。

2 調査実施場所

尼崎市保健所

兵庫県尼崎市七松町1-3-1-502

3 調査実施期間

平成24年4月1日から平成25年3月31日

4 調査実施方法

(1) 調查対象者

原則として、次の①~③を満たす者を調査対象者とする。

- ① 昭和30~50年に、尼崎市に居住していた者
- ② 尼崎市が検査を実施する指定医療機関等で検査を受けることができる者
- ③ 本調査の内容を理解し、調査の協力に同意する者

なお、①については、それ以外の者も石綿ばく露の可能性(通勤、通学等)があれば受け 入れることを妨げないこととする。

(2) 調査実施体制

ア 尼崎市

尼崎市は、環境省の委託を受け、地域住民に対し、広報等で調査対象者を募集し、問診、検査(胸部エックス線検査、胸部 CT 検査)、読影、健康状況の確認などのフォローアップを実施し、結果を集計する。

また、読影を実施するため専門家による読影部会〔資料 2〕を設置し、調査報告書作成(データの集計)のため専門家による専門委員会〔資料 1〕を設置する。

イ 指定医療機関

指定医療機関〔資料 3〕は、診察の上、必要に応じて胸部エックス線検査、胸部 CT 検査を実施し、調査対象者にこれらの結果を説明の上、画像及び画像所見結果を、すみやかに尼崎市へ提供する。

ウ 指定精密検査医療機関

指定精密検査医療機関は、石綿関連疾患(中皮腫、石綿による肺がん、著しい呼吸機

能障害を伴う石綿肺、著しい呼吸機能障害を伴うびまん性胸膜肥厚)が疑われた場合、 精密検査を行う。

(3) 調查方法

ア 平成 22~23 年度調査対象者への継続受診等の依頼

尼崎市は、「平成22~23年度一般環境経由による石綿ばく露健康リスク調査(尼崎市)」に参加した者(平成22~23年度調査対象者)について、継続受診等の依頼を行う。

イ 保健所における確認

尼崎市は、尼崎市保健所において、調査対象者に対し、本調査事業の説明、調査協力に 対する同意〔資料 4〕をとり、調査登録台帳に登録を行い、医師ないし保健師、看護師の いずれかにより、居住歴や職歴等の問診〔資料 5〕を実施する。

ウ 保健所による検査

問診の結果、ばく露歴が確認された場合は、胸部 X 線検査を行う。また、新規受診者、継続受診者に対して胸部 CT 検査を指定医療機関に依頼するに当たって、次のとおり受診券 〔資料 7〕、画像所見報告書〔資料 8〕を発行する。

① 新規受診者

新規受診者に対しては、必要に応じて胸部エックス線検査、胸部 CT 検査を実施する。

② 継続受診者

継続受診者に対しては、平成23年度の検査の結果、有所見者と判断された者について必要に応じて胸部エックス線検査、胸部CT検査を受診することとする。なお、有所見者とは、「オ 画像の読影」において画像所見として記載されている所見のうち①~⑧の所見を有する者とする。また、無所見者(有所見者でない者)については原則として胸部エックス線のみを実施するが、必要に応じて胸部CT検査を実施する。

なお、平成 21 年度以前にリスク調査に参加したものの、平成 22~23 年度のリスク 調査には参加せず、平成 24 年度に再度参加した者については、胸部エックス線検査及 び胸部 CT 検査を実施する。ただし、平成 21 年度のリスク調査等で胸部 CT 検査を実施 したもので、所見のない者(有所見者でない者)については、胸部 CT 検査を省略する ことは可能とする。

エ 指定医療機関による検査

指定医療機関では、調査対象者が検査を受診するに当たり、調査対象者から尼崎市が発行した受診券、画像所見報告書を受領し、診察、必要に応じて胸部エックス線検査、胸部CT検査、読影を行う。

また、指定医療機関は、画像データ及び画像所見結果等を尼崎市に報告する。

オ 画像の読影

実施した検査の胸部エックス線画像及び胸部 CT 画像の読影は原則として次のとおり実施し、画像所見①~⑨を確認する。

保健所で撮影された胸部 X 線画像については、2人の専門医が2重読影し、必要に応じ

て比較読影する。

指定医療機関では、その機関で撮影した胸部 X 線画像、胸部 CT 画像を読影する。 なお、それぞれ読影を行う際は、撮影日からなるべく間を空けずに実施するよう努める。

画像所見

- ① 胸水貯留
- ② 胸膜プラーク (限局性の胸膜肥厚)
- ③ びまん性胸膜肥厚
- ④ 胸膜腫瘍(中皮腫) 疑い
- ⑤ 肺野の間質影
- ⑥ 円形無気肺
- ⑦ 肺野の腫瘤状陰影 (肺がん等)
- ⑧ リンパ節の腫大
- ⑨ その他の所見(陳旧性結核病変など①~⑧以外の所見)

カ 検査結果

指定医療機関は、検査結果を踏まえて、調査対象者に説明し、特に精密検査又は医療の 必要な所見は速やかに伝える。

なお、指定医療機関による検査結果により、精密検査又は医療の必要がある場合等の対応方針については、下記の「検査結果の振り分けの考え方①~③」により対応する。

検査結果の振り分けの考え方

- ① 精密検査又は医療の必要があるとされた者 指定医療機関より認められた所見について説明するとともに、すみやかに医療機関 を受診し、医師の指示に従うよう指導する。
- ② 所見を有しているが、医療の必要がないとされた者 指定医療機関より認められた所見について説明するとともに、直ちに医療機関へ行 く必要はないが、経過観察を行うため、引き続き、当調査に参加し検査を受診するよ うお願いする。
- ③ 所見を有しない者

指定医療機関より所見が認められないことを説明するとともに、経過を確認するため、引き続き、当調査に参加し検査を受診するようお願いする。

キ 指定精密検査医療機関による精密検査

指定医療機関での診察、読影の結果、石綿関連疾患(中皮腫、石綿による肺がん、著しい呼吸機能障害を伴う石綿肺、著しい呼吸機能障害を伴うびまん性胸膜肥厚)が疑われた場合、尼崎市が指定する指定精密検査医療機関において、精密検査を実施することができる。

ク 経過観察

カにおいて、①と判断された者については、調査対象者の同意を得て、医療機関の照会を行い診断結果や治療経過等の把握に努める。

なお、検査結果において石綿関連疾患が疑われる場合については、本人や家族に対し労 災制度や石綿救済制度の窓口の案内や認定状況の確認を行う。

ケ 調査報告書作成 (データの集計)

尼崎市で、専門家による読影部会を設置し、医学的な観点からの判定や検討を行う。なお、必要に応じて平成22~23年度の検査画像と比較読影し、所見の変化を確認する。

また、上記ア~クの一連の作業について、石綿の健康影響に関する医学的な知見を有する専門家による専門委員会を設置し、医学的な観点からの検討、石綿のばく露歴や石綿関連疾患等の健康リスクについて集計を行う。

(4) 広報活動

尼崎市は、ホームページ、チラシの配布などの広報活動を行う。

また、これまでのリスク調査における受診者に対しても引き続き受診して頂くよう、郵送、 電話等の手段を活用、調査対象者の増に努力する。

5 結果

(1) 調査対象者の概要

調査対象者の概要は以下のとおりであった。

- ① (調査対象期間)に尼崎市に居住していた者 491名
- ② 上記以外の者 15名
- ③ ①のうち、現在も市内に居住している者 379名

(2) 集計結果

表1 検査項目別人数

X KE KIMKA						
受診内容	合計					
文部内谷	(人)	(%)				
問診+胸部X線+胸部CT	308	60.9%				
問診+胸部X線のみ	198	39.1%				
問診+胸部CTのみ	0	0.0%				
問診のみ	0	0.0%				
合 計	506	100.0%				

[※]平成25年3月29日現在

表2 年齡(受診時)階層別人数

双乙 中断(又砂时/阳后加入)						
	合	計		見	3	ケ
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
40歳未満	1	0.2%	0	0.0%	1	0.4%
40~49歳	43	8.5%	20	7.1%	23	10.2%
50~59歳	88	17.4%	36	12.9%	52	23.0%
60~69歳	207	40.9%	119	42.5%	88	38.9%
70~79歳	143	28.3%	89	31.8%	54	23.9%
80~89歳	24	4.7%	16	5.7%	8	3.5%
90~99歳	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
100歳以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合 計	506	100.0%	280	100.0%	226	100.0%

[※]問診のみの者は含め、辞退者は除く。

表3 指定医療機関別人数

双0 16亿色凉液因为八数						
指定医療機関名	合計		男		女	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
関西労災病院	59	11.7%	37	13.2%	22	9.7%
兵庫医科大学病院	148	29.2%	82	29.3%	66	29.2%
兵庫県立尼崎病院	103	20.4%	55	19.6%	48	21.2%
尼崎市保健所	196	38.7%	106	37.9%	90	39.8%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合 計	506	100.0%	280	100.0%	226	100.0%

[※]その他は、胸部X線検査及びCT検査のいずれもせず、フィルム取寄せ(指定医療機関含む)により対応

[※]平成25年3月29日現在

[※]問診のみの者や辞退者は除く。

[※]平成25年3月29日現在

表4 受診状況別人数

	平成18	平成22	平成23	平成24	平成24年度受診者数								
分類	~21年 度の受	年度受	年度受	年度受		受記	参者		うち調査	查対象	者		
	診者 ^{※1}	診	診	診	i	計	男性	女性	計	男性	女性		
	•	•	•	•		97	57	40	97	57	40		
平成18~21年	•	•		•		40	16	24	39	15	24		
度の受診者 ^{※1}	•		•	•		44	26	18	43	25	18		
	•			•		25	11	14	25	11	14		
平成22年度		•	•	•		28	12	16	28	12	16		
新規受診者		•		•		10	5	5	10	5	5		
平成23年度 新規受診者			•	•		118	70	48	110	65	45		
平成24年度 新規受診者				•		144	83	61	139	79	60		
小計						506	280	226	491	269	222		
	•				 %2	548	309	239	520	287	233		
平成18~21年	•	•			% 3	72	37	35	72	37	35		
度の受診者 ^{※1}	•	•	•		※ 4	22	14	8	20	13	7		
	•		•		※ 5	35	25	10	34	24	10		
平成22年度		•	•		% 6	7	6	1	7	6	1		
新規受診者		•			※ 7	27	12	15	27	12	15		
平成23年度 新規受診者			•		% 8	263	155	108	250	146	104		
小計						974	558	416	930	525	405		
合計						1,480	838	642	1,421	794	627		

※受診した年度にすべて●を記入

※平成25年3月29日現在

- ※1 平成18~21年度の受診者は、平成18~21年度の間に1度でも受診した者
- ※2 平成18~21年度の間に1度でも受診した者のうち、平成22~24年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)
- ※3 平成18~21年度の間に1度でも受診し、且つ平成22年度に受診した者のうち、平成23~24年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)
- ※4 平成18~21年度の間に1度でも受診し、且つ平成22年度及び23年度に受診した者のうち、平成24年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)
- ※5 平成18~21年度の間に1度でも受診し、且つ平成23年度に受診した者のうち、平成22年度及び24年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)
- ※6 平成18~21年度に1度も受診せず、平成22年度及び23年度に受診した者のうち、平成24年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)
- ※7 平成18~21年度に1度も受診せず、平成22年度に受診した者のうち、平成23~24年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)
- ※8 平成18~21年度に1度も受診せず、平成23年度に受診した者のうち、平成22年度及び24年度に受診しなかった者(問診のみの者を含む)

表5 各年度の受診者数及び累計実人数 〈尼崎市〉

	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	累計延人数	累計実人数
受診者	110	278	387	603	311	621	506	2,816	1,480
うち調査対象者	107	269	379	578	308	596	491	2,728	1,421

[※] 問診のみの者を除く。

表6 次年度検査予定者, 検査終了者

₹○ 久十及快量了是			受記				うち調査対象者								
	Ē	†		性	女性		計		男性		女性				
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)			
次年度検査予定者	504	99.6%	279	99.6%	225	99.6%	489	99.6%	268	99.6%	221	99.5%			
検査終了者	2	0.4%	1	0.4%	1	0.4%	2	0.4%	1	0.4%	1	0.5%			
合 計	506	100.0%	280	100.0%	226	100.0%	491	100.0%	269	100.0%	222	100.0%			

[※]平成25年3月29日現在

表7 平成24年度に受診しなかった者のアンケート結果

表7-1 平成24年度未受診者※1数

			受討	参者			うち調査対象者						
	合	計	男性		女性		合計		男性		女	性	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)	
平成24年度未受診者	419	100.0%	243	100.0%	176	100.0%	404	100.0%	233	100.0%	171	100.0%	
うち回答者	365	87.1%	209	86.0%	156	88.6%	351	86.9%	200	85.8%	151	88.3%	

^{※1} 平成24年度未受診者は、平成22~23年度の間に1度でも受診し、平成24年度に受診しなかった者

表7-2 平成24年度に受診しなかった理由

		受	診者(回	回答件数	女)			うち調	查対象	者(回答	件数)	
	合	計	男	性	女性		合計		男性		女	性
	(件数)	(%)										
前回異常がなかったから	192	52.6%	112	53.6%	80	51.3%	182	51.9%	106	53.0%	76	50.3%
自覚症状(異常)がないから	103	28.2%	67	32.1%	36	23.1%	97	27.6%	62	31.0%	35	23.2%
忙しく時間がないから	82	22.5%	41	19.6%	41	26.3%	77	21.9%	38	19.0%	39	25.8%
住民健診で受けたから	37	10.1%	20	9.6%	17	10.9%	37	10.5%	20	10.0%	17	11.3%
職場健診を受けたから	10	2.7%	4	1.9%	6	3.8%	10	2.8%	4	2.0%	6	4.0%
人間ドックで受けたから	12	3.3%	6	2.9%	6	3.8%	11	3.1%	5	2.5%	6	4.0%
石綿関連疾患が判明し、治療中だから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
石綿関連以外の他疾患が判明し、治療中だから	41	11.2%	23	11.0%	18	11.5%	39	11.1%	22	11.0%	17	11.3%
その他の理由	101	27.7%	52	24.9%	49	31.4%	99	28.2%	52	26.0%	47	31.1%
回答数合計	578		325	•	253	•	552	•	309	•	243	
回答者件数	365		209		156		351		200		151	

[※]アンケートは、複数回答可として実施

^{※%}は、回答者件数に対する割合を示す。

ばく露歴と画像所見に係る集計表

A-1表:調査対象者(昭和30~50年に尼崎市に居住していた者)の一覧表:491名

		m·, 11.	, n , n	нализо		. =, _,	-1-1-7		, ,	, ••	見44.5							
症例 番号	環境 ID	性別	生年 (西暦)	H18~21 年度の受 診の有無	H22年 度X線 所見	H23年 度X線 所見	H24年 度X線 所見	H22年 度CT所 見	H23年 度CT所 見	H24年 度CT所 見	ア,直接 職歴あ り	イ,間接 職歴あ り	ウ,家庭 内ばく 露あり	エ,立 入·屋 内環境 あり	オ,その 他	ばく露歴 分類	備考(そ の他所 見、特 記事 項)	次年度の 受診
1	5	男	1950代	有	②R	②R	②R	2		(2)				•	•	I		
2	8	男	1920代	有	©//	なし	なし	•	(7)R	9	•					ア		
3			1930代						_	•	•				•	ア		
	16	男		有		なし	なし		9		•							
4	27	男	1930代	無		なし	9		9						•	オ		
5	29	女	1940代	有	なし	なし	なし	なし				•	•			イ		
6	32	女	1940代	有	なし	なし	なし	2R	2R,9	2R,9		•	•		•	イ		
7	58	男	1940代	有	なし	なし	なし		2	2L					•	オ		
8	72	男	1940代	有	なし	なし	なし	2L		9					•	オ		
9	82	男	1960代	有			なし			なし			•			ウ		
10	96	女	1930代	有	なし	なし	なし	なし					•		•	ゥ		
11	108	男	1930代	有	なし	2R	2R	2	2	2,9					•	オ		
12	126	女	1940代	有	なし	なし	なし	9							•	オ		
13	127	男	1930代	無	なし	なし	なし	9		9		•			•	٠ ٦		
14	140	男	1940代	有	なし	なし	なし		2	2,9	•	<u> </u>			•	ア		
	148	男	1940代	有	②疑	なし	2	②	2	2	•				•	ア		
15								_										
16	162	男	1940代	有	なし	なし	なし	5,9	9	9				•	•	エ		
17	187	男	1940代	有	なし		なし	9		9	•					ア		
18	218	女	1950代	有	9	なし	なし	9							•	オ		
19	237	女	1930代	有		2	2		2	2,9					•	オ		
20	243	男	1940代	有	なし	なし	なし	2	2	2	•				•	ア		
21	256	女	1940代	有	7		なし	(2)L,(7)L (9)		9					•	オ		
22	257	女	1920代	有			9疑			2R,9					•	オ		
23	259	女	1950代	有	2	なし	なし	2,9	2,9					•	•	エ		
24	278	女	1940代	有	なし		なし	なし							•	オ		
25	279	女	1940代	有	9		なし	2R		9					•	オ		
26	282	男	1930代	有	なし		2疑	②R		2R	•				•	ア		
27	304	女	1960代	有	なし	なし	なし	なし	なし						•	オ		
28	320	男	1940代	有	なし	なし	なし	2R,9	-60	②L		•				٠ ٦		
			-		,4C	2	2	ZI1,0	@@									
29	365	男	1930代	有	del	(2)		4-1	2,9	2		•			•	1		
30	389	男	1940代	有	なし		なし	なし			•				•	ア・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
31	397	女	1950代	有	なし		なし	なし							•	才		
32	421	女	1930代	有	なし		なし	なし							•	オ		
33	429	男	1960代	有		なし	9		なし	9					•	オ		
34	460	女	1950代	有	9	なし	9	9							•	オ		
35	461	女	1930代	有		9	なし			5,9					•	オ		
36	493	男	1960代	有	なし		なし	2L		2					•	オ		
37	494	女	1960代	有	なし		なし	なし							•	オ		
38	502	女	1930代	有	なし		なし	9							•	オ		
39	510	女	1940代	有	なし		なし	9							•	オ		
40	531	男	1930代	有		2,9	②L疑,		2,9	2				•	•	エ		
41	534	女	1960代	無		2.2	<u>⑨</u> なし			なし					•	オ		
42	578	男	1940代	有	なし	9疑	なし	9	9		•				•	ア		
43	585	男	1940代	無	50	€ MC	なし			②R					•	オ		
	586				<i>†></i> 1		ر (9	なし		€/1\	•				•			
44		男田	1940代	有	なし		2	なし		<u> </u>						ア		
45	612	男	1950代	有		41			٠٠	2					•	オ		
46	627	男	1930代	有		なし	なし		なし			•				1		
47	628	男	1930代	有		5,9	(5)		5	5		•			•	イ		
48	654	女	1950代	有	なし	なし	なし	なし							•	オ		

症例 番号	環境 ID	性別	生年 (西暦)	H18~21 年度の受 診の有無	H22年 度X線 所見	H23年 度X線 所見	H24年 度X線 所見	H22年 度CT所 見	H23年 度CT所 見	H24年 度CT所 見	ア,直接 職歴あ り	イ.間接 職歴あ り	ウ.家庭 内ばく 露あり	エ,立 入・屋 内環露 あり	オ,その 他	ばく露歴 分類	備考(そ の他所 見、特 記事 項)	次年度の 受診
49	681	女	1960代	無	なし	なし	なし		なし						•	オ		
50	684	女	1930代	有	なし		なし	2,9		9					•	オ		
51	692	女	1940代	有	2	2	2	2	2	2					•	オ		
52	708	女	1940代	有		なし	なし		9	9					•	オ		
53	710	男	1940代	有		2R	なし		2R	2		•			•	イ		
54	716	男	1940代	有	なし		なし	9		なし	•		•			ア		
55	727	男	1940代	無		なし	9		9			•				イ		
56	749	男	1940代	有	9	なし	なし	⑦L	9	9					•	オ		
57	770	男	1950代	有	なし		なし	②R		2R			•		•	ウ		
58	777	男	1930代	有			2			2R,9		•		•	•	イ		
59	778	女	1940代	有			なし			9			•		•	ウ		
60	814	男	1930代	有	なし	なし	なし	2R,9	9	9		•			•	イ		
61	823	男	1940代	有	なし	なし	なし	なし	なし		•				•	ア		
62	840	男	1940代	有			なし				•				•	ア		
63	855	男	1930代	有	なし	なし	なし	9							•	オ		
64	876	女	1930代	有		なし	なし		なし					•	•	Н		
65	896	男	1950代	無			①R			1R,2R	•				•	ア		終了
66	898	男	1930代	有	2	2	2		2	2,9		•			•	イ		
67	913	男	1940代	有	なし		なし	なし			•					ア		
68	922	男	1960代	有	なし	なし	なし	なし		2	•					ア		
69	940	男	1940代	有	なし	なし	なし					•			•	イ		
70	947	男	1940代	有	なし	なし	なし	9			•				•	ア		
71	948	女	1940代	有	なし	なし	なし	⑦L疑	9	9					•	オ		
72	951	女	1940代	有	9		なし	2		2					•	オ		
73	959	男	1940代	有			なし				•				•	ア		
74	963	男	1940代	有			なし								•	オ		
75	964	女	1940代	有			9								•	オ		
76	967	女	1950代	有	9	9	9		9				•		•	ウ		
77	986	女	1940代	有	なし	なし	なし	2L,9		2L					•	オ		
78	987	男	1940代	有	9	9	9	⑤L疑,⑨		9				•	•	I		
79	992	男	1920代	有		9	9			9		•			•	イ		
80	997	男	1950代	有		なし	なし		9						•	オ		
81	999	女	1930代	無	なし	なし	なし	9					•		•	ウ		
82	1004	女	1950代	有			なし			なし			•		•	ウ		
83	1010	女	1940代	有	9		9	9							•	オ		
84	1013	女	1940代	有	なし		なし	2		2					•	オ		
85	1018	女	1940代	有	なし		なし	2						•	•	I		
86	1027	女	1950代	有	なし	なし	なし	9	9	9				•	•	I		
87	1032	男	1940代	無	なし		なし	4 L, 9		なし					•	オ		
88	1033	女	1940代	有	なし		なし	9		なし					•	オ		
89	1043	女	1940代	有			なし			9					•	オ		
90	1058	男	1930代	有	9	なし	なし	2R	9						•	オ		
91	1062	男	1940代	無	なし	9	なし	9							•	オ		
92	1066	女	1940代	有			なし			9				•	•	I		
93	1067	男	1930代	有			なし			9				•	•	I		
94	1072	男	1950代	無			なし			2					•	オ		
95	1074	男	1950代	有	2	2	2	2		2		•		•	•	1		
96	1090	男	1930代	有		9	なし		2R,9	2,9	•				•	ア		
97	1097	男	1960代	無	なし	なし	なし	なし		なし					•	オ		
98	1098	男	1950代	有	⑦疑	なし	なし	2	2	2					•	オ		
99	1099	男	1920代	有	2	2	2	2,5,8	2,5	2,5,9		•			•	イ		

100 1		性別	生年(西暦)	H18〜21 年度の受 診の有無	H22年 度X線 所見	H23年 度X線 所見	H24年 度X線 所見	H22年 度CT所 見	H23年 度CT所 見	H24年 度CT所 見	ア,直接 職歴あ り	イ,間接 職歴あ り	ウ,家庭 内ばく 露あり	エ,立 入・屋 内環境 あり	オ,その 他	ばく露歴 分類	備考(そ の他所 見、事 項)	次年度の 受診
	1101	女	1950代	有	なし	なし	なし	なし							•	オ		
101 1	1118	男	1940代	有	2	2	2	2,9	2,9	2,9				•	•	エ		
102 1	1132	男	1940代	有	なし	なし	なし	9							•	オ		
103 1	1138	女	1930代	有	2	2	2	2	2	2					•	オ		
104 1	1148	女	1950代	有		なし	なし			2L					•	オ		
105 1	1149	男	1950代	無		なし	なし			なし					•	オ		
106 1	1150	女	1940代	無	2		2	2,9		2					•	オ		
107 1	1151	男	1940代	有	なし	なし	なし	なし				•			•	イ		
108 1	1155	女	1950代	有	なし		9	なし		9					•	オ		
109 1	1161	女	1950代	有	9	2	2	2	2	2					•	オ		
110 1	162	男	1940代	有	9	なし	なし	なし							•	オ		
111 1	1167	男	1940代	有	9疑		なし	9						•	•	エ		
112 1	170	男	1930代	有	なし	なし	なし		9			•			•	1		
113 1	1171	女	1940代	有	なし	なし	なし	5,9	9	9		•			•	1		
114 1	174	男	1930代	有	2,9		2	2							•	オ		
115 1	1177	女	1950代	有	なし		なし	9							•	オ		
116 1	1182	男	1930代	有		なし	なし			9	•				•	ア		
117 1	184	男	1930代	有	なし	2L	2L	2L,9	2	2L,9					•	オ		
118 1	1186	女	1940代	有			なし			2L,9					•	オ		
119 1	1189	女	1940代	有			なし			9					•	オ		
120 1	1200	女	1940代	有		なし	9		9	9					•	オ		
121 1	1206	男	1950代	有	なし	なし	9		9	9	•				•	ア		
122 1	1208	男	1930代	有			なし			9	•				•	ア		
123 1	1211	女	1950代	有			なし			なし					•	オ		
124 1	1220	男	1940代	有	なし	なし	なし	9						•	•	エ		
125 1	1221	女	1940代	有	なし	なし	なし	9							•	オ		
126 1	1222	女	1930代	有	9	なし	なし	なし							•	オ		
	1225	女	1930代	有	なし	なし	なし	9	_					•	•	エ		
	1226	男	1930代	有	なし	なし	なし	5,7R,9	9	5,9				•		エ		
	1232	男	1940代	有			9			2,9					•	オ		
	1233	女	1940代	有	2		2	2,9			•		•		•	ア		
	1239	男	1930代	有	9		9	9				_			•	オ		
	1243	男	1940代	有	⑦R	9	9	9	9	0.0		•			_	1		
	1251	女	1920代	有		9	2		2	2,9		_		_	•	<u>オ</u>		
	1253	男	1930代	有		2,5	5		2,5,7R	2,5,9		•		•	•	<u>ا</u>		
	1258	女	1930代	有	@ E3	<u> </u>	2L	•	<u></u>	2			•			ウ		
	1278	女	1930代	有	9疑	9	9	9	9	9			•			ウ		
	1298	女田	1930代	無	なし	なし	なし	9					•		•	ウァ		
	1299	男田	1960代	有	なし	なし	なし	なし			•				•	ア		
	1308	男男	1950代	有	なし ②	なし ②	なし ②	なし	2	2		•			•	オ		
	1315		1950代	有	€	なし	9	2,9	9	€					•	オ		
	1320 1323	女女	1930代	有 有 有	なし	なし	なし	2,9	②L,⑨	2L,9					•	オ		
		男	1940代	有		なし		なし	€/L,(3)	∠ ,y					•	イ		
	1332 1338	男男	1940代	有	なし	なし	なしなし	ル ⑦R	9			•			•	<u>1</u> オ		
	1338	 女	1940代	有	少矩	なし	なし	ΨK	9						•	オ		
	1347	男	1950代	有		なし ⑦R疑,⑨	なし		9	9					•	オ		
	358	男	1940代	無	9	なし	なし	②	2	②R					•	オ		
	1383	男	1950代	無	٩	なし	なし	۷	9	∠/rt					•	オ		
	1383	女	1950代	有	なし	なし	9	2,9	②L	2			•	•	•	ゥ		
	1393	男	1940代	有	なし	なし	なし	9	なし	なし				_	•	オ		

症例 番号	環境 ID	性別	生年 (西暦)	H18~21 年度の受 診の有無	H22年 度X線 所見	H23年 度X線 所見	H24年 度X線 所見	H22年 度CT所 見	H23年 度CT所 見	H24年 度CT所 見	ア,直接 職歴あ り	イ,間接 職歴あ り	ウ,家庭 内ばく 露あり	エ,立 入・屋 内環境 ばく露 あり	オ,その 他	ばく露歴 分類	備考(そ の他所 見、特 記事 項)	次年度の 受診
151	1402	女	1940代	有			なし			9					•	オ		
152	1407	男	1940代	有	なし	なし	なし	2,9	2	2					•	オ		
153	1408	女	1950代	有		なし	なし		9						•	オ		
154	1415	女	1950代	有			2L			2L,5R					•	オ		
155	1423	男	1950代	有	なし		なし	なし		なし	•				•	ア		
156	1437	女	1930代	有			9			9					•	オ		
157	1457	女	1940代	有	なし	なし	なし	なし							•	オ		
158	1466	女	1930代	有	2	2	2	2,9	2,9	2,9					•	オ		
159	1484	男	1940代	有			なし			9	•				•	ア		
160	1503	男	1930代	有		なし	なし		2,5		•				•	ア		
161	1512	女	1950代	有	なし	なし	なし	なし							•	オ		
162	1514	女	1940代	有	なし		なし	なし							•	オ		
163	1517	男	1930代	有	なし	なし	なし	2L,9	7L,9	2L,9					•	オ		
164	1519	女	1940代	有	なし		なし	2,9		2R,9					•	オ		
165	1521	女	1950代	有	なし	なし	なし	9							•	オ		
166	1523	男	1940代	有			なし			なし	•		•			ア		
167	1535	女	1960代	無		なし	なし		9						•	オ		
168	1554	女	1940代	有		9	9疑		9						•	オ		
169	1559	女	1930代	有	9	なし	9	2L,9		2L,9					•	オ		
170	1565	女	1930代	有		なし	なし		なし						•	オ		
171	1568	男	1930代	有	なし		なし								•	オ		
172	1570	男	1930代	有	9	なし	9	なし		9					•	オ		
173	1573	女	1940代	有	なし		なし	なし					•			ウ		
174	1602	男	1940代	有		9	なし		9			•			•	イ		
175	1623	女	1950代	有	なし		なし			なし					•	オ		
176	1626	女	1940代	有	なし		9	9							•	オ		
177	1628	女	1950代	有	9	②L疑	なし	②L	2L	2L,9					•	オ		
178	1643	女	1960代	無			なし			9			•		•	ウ		
179	1644	男	1960代	無			なし			なし			•		•	ウ		
180	1663	男	1930代	有	なし	なし	なし		2,9	2R		•			•	イ		
181	1669	女	1940代	無	なし	なし	なし	9	9	9					•	オ		
182	1687	男	1930代	有		9	(5)		5,9	5,9					•	オ		
183	1688	女	1930代	有	9	9	9			9					•	オ		
184	1690	女	1940代	有	②R疑	2	2	2	2	2,9			•		•	ウ		
185	1691	男	1930代	有		②疑	なし		2,9	2,9	•				•	ア		
186	1693	女	1930代	無	9	9	9	9	7,9	9					•	オ		
187	1695	女	1940代	有		なし	なし			なし			•		•	ウ		
188	1696	女	1930代	有	なし		なし			2R					•	オ		
189	1697	女	1940代	有	なし	なし	なし	9	9	9			•		•	ウ		
190	1703	男	1940代	有		9	9		9	9	•					ア		
191	1712	女	1940代	有		2	2		2	2			•	•	•	ウ		
192	1713	女	1950代	有		2	2		2	2			•	•	•	ウ		
193	1741	男	1940代	有	なし	9	9		なし		•				•	ア		
194	1742	女	1940代	有	なし	なし	なし		9						•	オ		
195	1743	男	1960代	有	なし	なし	なし				•			•	•	ア		
196	1746	女	1940代	有	9	なし	9	9	9	9					•	オ		
197	1747	女	1930代	有			なし								•	オ		
198	1753	男	1950代	有	なし	なし	なし			なし					•	オ		
199	1756	男	1940代	有	なし	なし	なし		なし		•				•	ア		
200	1761	男	1950代	有	なし	なし	9	9	9	9				•	•	I		
201	1767	女	1930代	有	なし	②R	②R	2	2	2,9					•	オ		

症例 番号	環境 ID	性別	生年 (西暦)	H18~21 年度の受 診の有無	H22年 度X線 所見	H23年 度X線 所見	H24年 度X線 所見	H22年 度CT所 見	H23年 度CT所 見	H24年 度CT所 見	ア,直接 職歴あ り	イ.間接 職歴あ り	ウ,家庭 内ばく 露あり	エ,立 入・屋 内環気 あり	オ,その 他	ばく露歴 分類	備考(そ の他特 見、事 項)	次年度の 受診
202	1768	男	1940代	有	なし	なし	⑦R	9	9	9	•					ア		
203	1771	女	1930代	無		9	なし		なし	2			•			ウ		
204	1773	女	1930代	有	2L	2L	2L	2L	2L	2L					•	オ		
205	1775	男	1940代	無		なし	2R		2	2		•			•	イ		
206	1795	男	1940代	有		2	2		2	2		•				イ		
207	1810	男	1940代	有	なし	なし	なし	9		9	•					ア		
208	1819	男	1960代	有		なし	なし			9		•			•	イ		
209	1834	男	1920代	有		9	9		9	9	•					ア		
210	1835	男	1960代	有	なし	なし	なし		なし						•	オ		
211	1836	女	1940代	有	なし	なし	なし		2R	2R					•	オ		
212	1843	女	1930代	有		(5)	5		5,9	5					•	オ		
213	1844	女	1940代	有		なし	なし			9					•	オ		
214	1845	女	1940代	有		なし	なし			9					•	オ		
215	1852	男	1960代	有	なし	なし	なし	なし		なし					•	オ		
216	1857	男	1950代	無	なし	なし	なし	なし				•			•	1		
217	1862	男	1940代	有	なし	なし	なし	9	2,9	9	•				•	ア		
218	1863	女	1940代	有	なし	なし	なし	9	9	9			•		•	ゥ		
219	1891	男	1940代	有	2	2L	2	2,9	2	2,9	•				•	ア		
220	1904	男	1950代	有		なし	なし		なし	2R,9					•	オ		
221	1905	男	1930代	無		なし	なし		9		•					ア		
222	1911	男	1950代	有		なし	なし		なし					•	•	エ		
223	1915	男	1960代	有	なし	なし	なし		なし						•	オ		
224	1919	男	1940代	有	なし	なし	なし	9			•			•	•	ア		
225	1935	男	1950代	有	なし		なし				•				•	ア		
226	1952	女	1930代	有	なし	なし	なし	2L	2L	2L,9					•	オ		
227	1963	女	1950代	有	9		なし						•			ウ		
228	1990	女	1940代	有	なし	なし	なし	9	9						•	オ		
229	1994	男	1960代	無	9	なし	なし	9		_					•	オ		
230	1996	男	1940代	有	_	なし	なし		なし	9					•	オ		
	2001	男	1930代	有	2	2R,9	2R		2R,9		•	•				ア		
232	2012	女	1940代	無	なし	なし	なし	9		なし			•		•	ゥ		
233	2016	女	1950代	無	なし	なし	なし	なし				_			•	オ		
234	2017	男	1950代	無			なし			9		•			•	1		
235	2021	女	1950代	無			9			9					•	オ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
236	2022	男	1950代	無	J. 1	J. 1	なし		اا				•		•	ウ		
237	2025	女	1950代	無	なし	なし	なし	8	なし						•	オ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
238	2027	女田田	1940代	無	なし	なし	なし	なし	9	9					•	オ		
239	2028	男	1930代	無	なし	<i>+</i> ~1	なし	9	<u> </u>	<u> </u>					•	オ +		
240	2029	女田田	1950代	無	なし	なし	なし	2	2	2					•	オ +		
241	2032	男田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	1940代	無無	なし ⑨	なし	なし	9	なし ②L,③R	9					•	オ *		
242	2038	男男	1920代		7	なし	なし ⑨	2L,9 2,9	(2)L,(3)R	2,9 2R,9			•	•	_	オ ウ		
243	2041	女	1930代	無無	なし	なし	なし	9	(9)	(2)R,(9)			_		•	オ		
244	2042	男	1940代	無無	رير (9		ربر (9	9		9	•				•	ア		
245	2043	女	1940代	無無	なし		なし	なし		٩					•	オ		
247	2044	女	1940代	無	なし	なし	なし	なし							•	オ		
248	2045	女	1940代	無	②	②	② ②	2,9	2					•	•	エ		
249	2047	女	1930代	無	9	•	9	9	•						•	オ		
250	2051	男	1950代	無	2		2	2,9		2,9					•	オ		
251	2052	女	1930代	無	②R疑	9疑	なし	なし		9,9					•	オ		
252	2054	男	1950代	無	なし	なし	なし	なし							•	オ		

症例 番号	環境 ID	性別	生年(西暦)	H18~21 年度の受 診の有無	H22年 度X線 所見	H23年 度X線 所見	H24年 度X線 所見	H22年 度CT所 見	H23年 度CT所 見	H24年 度CT所 見	ア,直接 職歴あ り	イ,間接 職歴あ り	ウ.家庭 内ばく 露あり	エ,立 入・屋 内環境 ばく弱 あり	オ,その 他	ばく露歴 分類	備考(そ の他所 見、特 記事 項)	次年度の 受診
253	2056	男	1930代	無	なし		なし			9	•					ア		
254	2057	男	1950代	無	②R疑,⑨	2疑	2	2	2,9	2,9		•			•	イ		
255	2059	女	1940代	無	なし		なし	なし							•	オ		
256	2063	女	1940代	無	なし	なし	なし	2R,9	2R	2R,9					•	オ		
257	2064	女	1950代	無	なし	なし	なし	なし							•	オ		
258	2069	男	1960代	無	なし	なし	9	なし						•		エ		
259	2070	女	1960代	無	9	なし	なし	なし						•		エ		
260	2077	男	1940代	無		2疑	なし		2,9	2					•	オ		
261	2078	男	1940代	無		なし	なし		なし						•	オ		
262	2079	男	1930代	無		9疑	なし		9						•	オ		
263	2082	女	1940代	無		2	2		2	2		•			•	イ		
264	2083	男	1940代	無		なし	なし		9			•			•	1		
265	2085	男	1940代	無		9	9		なし	9		•			•	1		
266	2086	女	1940代	無		2R	2R		2	2R					•	オ		
267	2090	女	1940代	無		なし	なし			9					•	オ		
268	2093	女	1960代	無		なし	9		9	9			•		•	ゥ		
269	2095	男	1940代	無		なし	なし		なし					•	•	I		
270	2099	女	1940代	無		なし	なし		なし				•		•	ゥ		
271	2100	男	1940代	無		なし	なし		なし			•				1		
272	2101	男	1940代	無		9	9		2,9	2,9				•	•	エ		
273	2102	男	1940代	無		なし	なし		なし						•	オ		
274	2104	男	1930代	無		5,9	⑤R		5,9	5,9					•	オ		
275	2110	男	1940代	無		9	9		9						•	オ		
276	2112	男	1940代	無		なし	なし		9	9		•				イ		
277	2114	男	1940代	無		9	9		2R,9	(2),(9)		•	•			1		
278	2115	男	1940代	無		なし	なし		9			•			•	1		
279	2119	男	1940代	無		なし	なし		9						•	オ		
280	2121	男	1960代	無		なし	なし		なし						•	オ		
281	2124	男	1930代	無		なし	なし								•	オ		
282	2127	女	1940代	無		なし	9		9						•	オ		
283	2128	男	1940代	無		9	9		⑤	9					•	オ		
284	2129	男	1950代	無		2,9	2		2	2					•	オ		
285	2134	男	1940代	無		なし	なし		なし			•				1		
286	2142	男	1940代	無		なし	なし		2	2					•	オ		
287	2143	男	1940代	無		2	2		2	2					•	オ		
288	2144	女	1960代	無		なし	なし		9	なし			•		•	ゥ		
289	2145	女	1960代	無		なし	なし		なし	なし			•		•	ウ		
290	2146	女	1960代	無		なし	なし						•		•	ウ		
	2147	女	1960代	無		なし	なし		なし				•		•	ウ		
	2148	男	1940代	無		②L疑	なし		②L	②L					•	オ		
	2149	男	1940代	無		なし	なし		なし			•			•	1		
	2151	男	1940代	無		なし	なし		9						•	オ		
	2152	女	1950代	無		なし	なし		2	2,9					•	オ		
	2154	男	1940代	無		9	9		なし						•	オ		
	2161	男	1940代	無		⑦R	なし		9					•	•	I		
298	2162	男	1930代	無		なし	なし		9			•			•	1		
	2163	女	1940代	無		なし	なし		9						•	オ		
	2164	女	1940代	無		9疑	なし		5						•	オ		
	2173	男	1960代	無		なし	9疑		なし	9				•	-	I		
	2192	男	1940代	無		なし	なし		なし		•	•		-	•	ア		石綿手帳取得
	2193	男	1940代	無		9	9		9			_			•	オ		

症例 番号	環境 ID	性別	生年(西暦)	H18~21 年度の受 診の有無	H23年 度X線 所見	H24年 度X線 所見	H22年 度CT所 見	H23年 度CT所 見	H24年 度CT所 見	ア.直接 職歴あ り	イ,間接 職歴あ り	ウ.家庭 内ばく 露あり	エ,立 入·屋 内環境 ばくあり	オ,その 他	ばく露歴 分類	備考(そ の他所 見、特 記事 項)	次年度の 受診
304	2201	女	1940代	無	なし	なし		なし						•	オ		
305	2208	男	1930代	無	なし	なし		2R,9	2R		•			•	イ		
306	2209	男	1930代	無	9	なし		9						•	オ		
307	2218	男	1940代	無	なし	9疑		9						•	オ		
308	2220	女	1940代	無	なし	なし		9						•	オ		
309	2221	女	1960代	無	なし	なし		9						•	オ		
310	2225	男	1940代	無	9	9		9		•				•	ア		
311	2226	男	1940代	無	9	9		2R,3,6L	2R,3L,6 L					•	オ		
312	2227	男	1940代	無	9	なし		なし			•			•	イ		
313	2228	女	1940代	無	なし	9		なし						•	オ		
314	2241	女	1920代	無	9	9		9	9					•	オ		
315	2254	女	1960代	無	なし	なし		なし						•	オ		
316	2256	男	1960代	無	なし	なし		なし						•	オ		
317	2257	女	1930代	無	9	9			9		•			•	1		
318	2258	女	1950代	無	なし	9		9	9					•	オ		
319	2262	男	1950代	無	9	9R		2	2		•		•	•	1		
320	2265	男	1940代	無	なし	②R疑		2L	2L		•			•	イ		
321	2266	男	1930代	無	なし	9		⑤	なし					•	オ		
322	2269	男	1950代	無	9疑	2疑		なし		•				•	ア		
323	2270	男	1950代	無	②L疑	②L疑,9		2,9		•				•	ア		
324	2272	女	1930代	無	なし	なし			9				•	•	エ		
325	2273	女	1960代	無	なし	なし			なし					•	オ		
326	2279	女	1950代	無	なし	なし		なし						•	オ		
327	2280	男	1940代	無	なし	なし		9	9					•	オ		
328	2281	男	1940代	無	なし	なし		2,9	2,9	•				•	ア		
329	2283	男	1950代	無	9	2		2,9	2		•			•	イ		
330	2289	男	1950代	無	なし	なし		なし						•	オ		
331	2316	男	1930代	無	なし	なし		2,9	9				•	•	I		
332	2318	女	1950代	無	9	なし		なし						•	オ		
333	2319	女	1950代	無	9	なし		9						•	オ		
334	2320	女	1950代	無	9疑	なし		なし						•	オ		
335	2325	男	1930代	無	なし	なし		2	2					•	オ		
336	2329	女	1960代	無	なし	なし		なし						•	オ		
337	2331	男	1940代	無	9	9		9			•			•	1		
338	2333	男	1930代	無	なし	なし		9					•	•	I		
339	2334	女	1960代	無	なし	なし		なし						•	オ		
340	2348	女	1970代	無	なし	9		なし						•	オ		
341	2355	女	1950代	無	なし	なし		9	9					•	オ		
342	2358	男	1940代	無	9	9		9						•	オ		
343	2359	女	1940代	無	9	9		9					•	•	I		
344	2360	女	1950代	無	なし	なし		9						•	オ		
345	2364	男	1950代	無	9	なし		9	9					•	オ		
346	2366	女	1930代	無	9疑	なし		9						•	オ		
347	2375	女	1940代	無	なし	なし		なし						•	オ		
348	2381	男	1940代	無	なし	なし		9						•	オ		
349	2382	女	1940代	無	なし	なし		9						•	オ		
350	2388	男	1940代	無	なし	なし		⑤R疑			•			•	1		
351	2390	男	1960代	無	なし	なし		なし						•	オ		
352	2392	女	1960代	無	なし	なし		なし						•	オ		
353	2394	女	1950代	無	なし	なし		2	②L					•	オ		
354	2395	女	1960代	無	2R	②R		2	2					•	オ		

症例 番号	環境 ID	性別	生年(西暦)	H18~21 年度の受 診の有無	H22年 度X線 所見	H23年 度X線 所見	H24年 度X線 所見	H22年 度CT所 見	H23年 度CT所 見	H24年 度CT所 見	ア,直接 職歴あ り	イ,間接 職歴あ り	ウ,家庭 内ばく 露あり	エ,立 入・屋 内環境 ばく露 あり	オ,その 他	ばく露歴 分類	備考(そ の他所 見、特 記事 項)	次年度の 受診
355	2402	女	1940代	無		なし	9疑		⑦R	⑦R					•	オ		終了
356	2409	女	1930代	無		なし	なし		9	9			•		•	ウ		
357	2410	女	1940代	無		②R疑	2		2,5						•	オ		
358	2412	女	1950代	無		なし	なし		9						•	オ		
359	2417	男	1930代	無		なし	⑤		なし			•			•	イ		
360	2421	男	1940代	無		なし	なし		9						•	オ		
361	2430	男	1950代	無		なし	なし		9	9	•				•	ア	採血	
362	2450	男	1940代	無			なし			9	•			•		ア		
363	2451	女	1960代	無			なし			なし					•	オ		
364	2454	女	1940代	無			なし			なし				•	•	エ		
365	2455	女	1960代	無			なし			なし				•	•	エ		
366	2456	男	1940代	無			9				•	•			•	ア		
367	2458	女	1950代	無			なし						•	•	•	ゥ		
368	2459	男	1930代	無			なし			②R		•			•	1		
369	2460	女	1950代	無			2			2					•	オ		
370	2461	男	1950代	無			なし								•	オ		
371	2462	男	1940代	無			なし								•	オ		
372	2463	男	1950代	無			なし			なし		•			•	イ		
373	2464	男	1940代	無			なし			なし					•	オ		
374	2465	女	1950代	無			なし			9					•	オ		
375	2466	女	1940代	無			なし			9					•	オ		
376	2467	女	1960代	無			なし			9					•	オ		
377	2468	男	1930代	無			9								•	オ		
378	2469	男	1930代	無			9			2L,9	•					ア		
379	2470	男	1930代	無			なし			9	•					ア		
380	2471	女	1940代	無			なし			5,9			•		•	ゥ		
381	2472	女	1960代	無			なし			なし					•	オ		
382	2473	男	1940代	無			なし				•	•				ア		
383	2474	男	1940代	無			なし							•		I		
384	2475	女	1930代	無			なし			9					•	オ		
385	2476	男	1940代	無			9				•					ア		
386	2477	男	1940代	無			なし							•	•	エ		
387	2478	女	1950代	無			なし			9					•	オ		
388	2479	男	1930代	無			なし			9	•				•	ア		
389	2480	女	1960代	無			なし						•	•	•	ウ		
390	2481	女	1960代	無			なし						•	•	•	ウ		
391	2482	男	1960代	無			なし				•		•	•	•	ア		
392	2483	女	1940代	無			なし			なし					•	オ		
393	2484	女	1950代	無			なし			9					•	オ		
394	2485	男	1940代	無			なし			9					•	オ		
395	2486	女	1960代	無			9								•	オ		
396	2487	男	1940代	無			なし			なし	•				•	ア		
397	2488	男	1950代	無			なし			⑤R					•	オ		
398	2489	女	1950代	無			なし								•	オ		
399	2490	男	1960代	無			なし			なし		•			•	1		
400	2491	男	1930代	無			なし			2,5R,9					•	オ		
401	2492	男	1960代	無			なし								•	オ		
402	2493	男	1940代	無			なし			なし	•				•	ア		
403	2494	女	1930代	無			なし			9		•	•		•	1		
404	2495	男	1930代	無			9			2,9					•	オ		
405	2496	女	1930代	無			②R疑			2,9					•	オ		

症例 番号	環境 ID	性別	生年 (西暦)	H18~21 年度の受 診の有無	度X線	H23年 度X線 所見	H24年 度X線 所見	H22年 度CT所 見	H23年 度CT所 見	H24年 度CT所 見		イ,間接 職歴あ り	ウ.家庭 内ばく 露あり	エ,立 入・屋 内環露 あり	オ,その 他	ばく露歴 分類	備考(そ の他所 見、特 記事 項)	次年度の 受診
406	2497	女	1950代	無			なし			なし					•	オ		
407	2498	女	1960代	無			9			9			•		•	ウ		
408	2499	女	1950代	無			9			9					•	オ		
409	2500	男	1940代	無			9			2,9		•			•	イ		
410	2501	女	1940代	無			なし			なし			•		•	ウ		
411	2502	男	1940代	無			2			2	•				•	ア		
412	2503	男	1930代	無			なし			9	•				•	ア		
413	2504	女	1950代	無			なし			2L			•		•	ウ		
414	2505	女	1950代	無			9			9					•	オ		
415	2506	女	1940代	無			なし			9					•	オ		
416	2507	男	1930代	無			9			9	•					ア		
417	2508	男	1940代	無			9			9	•				•	ア		
418	2509	男	1940代	無			なし			9					•	オ		
419	2510	男	1930代	無			なし			9					•	オ		
420	2511	男	1940代	無			9			9		•			•	1		
421	2512	女	1930代	無			9			9					•	オ		
422	2513	女	1950代	無			なし			2,9					•	オ		
423	2514	男	1940代	無			なし				•				•	ア		
424	2515	女	1940代	無			なし						•		•	ウ		
425	2516	女	1940代	無			なし								•	オ		
426	2517	男	1930代	無			なし			なし				•	•	エ		
427	2518	男	1930代	無			なし			2L,9	•				•	ア		
428	2519	男	1940代	無			9						•		•	ウ		
429	2520	女	1940代	無			2疑			9					•	オ		
430	2521	女	1950代	無			9			2,9					•	オ		
431	2522	男	1930代	無			なし							•	•	エ		
432	2523	男	1940代	無			なし			なし				•	•	I		
433	2524	男	1950代	無			なし			9					•	オ		
434	2525	男	1960代	無			なし			9	•				•	ア		
435	2526	男	1930代	無			なし			5,9					•	オ		
436	2527	男	1950代	無			なし			なし	•					ア		
437	2528	男	1950代	無			9			(5)R,(9)					•	オ		
438	2529	女	1920代	無			なし								•	オ		
439	2530	男	1940代	無			9			2L,5,9					•	オ		
440	2531	男	1960代	無			なし			なし					•	オ		
441	2532	女	1950代	無			なし								•	オ		
442	2533	男	1960代	無			なし					•			•	1		
443	2534	男	1950代	無			なし						•	•	•	ウ		
444	2535	男	1960代	無			9			なし		•			•	1		
445	2536	女	1960代	無			なし			9			•		•	ウ		
446	2537	女	1940代	無			なし			9				•	•	I		
447	2538	女	1960代	無			なし								•	オ		
448	2539	男	1940代	無			3			2,6		•			•	1		
449	2540	男	1960代	無			なし			2					•	オ		
450	2541	男	1940代	無			9			2	•					ア		
451	2542	男	1930代	無			9			9	•					ア		
452	2543	女	1950代	無			9			2L			•		•	ウ		
453	2544	女	1950代	無			なし								•	オ		
454	2545	男	1940代	無			なし			9	•					ア		
455	2547	女	1940代	無			9			9					•	オ		
456	2548	女	1960代	無			なし			9					•	オ		

症例 番号	環境 ID	性別	生年 (西暦)	H18~21 年度の受 診の有無	度X線	H23年 度X線 所見	H24年 度X線 所見	H22年 度CT所 見	H23年 度CT所 見	H24年 度CT所 見	ア,直接 職歴あ り	イ,間接 職歴あ り	ウ,家庭 内ばく 露あり	エ,立 入・屋 内環境 ばく露 あり	オ,その 他	ばく露歴 分類	備考(そ の他所 見、特 記事 項)	次年度の 受診
457	2549	男	1960代	無			なし			9					•	オ		
458	2550	女	1960代	無			なし			2R					•	オ		
459	2551	男	1940代	無			9			9					•	オ		
460	2552	男	1940代	無			9			9				•		エ		
461	2553	女	1950代	無			なし			9					•	オ		
462	2554	男	1950代	無			なし								•	オ		
463	2555	男	1940代	無			なし								•	オ		
464	2556	女	1950代	無			なし			9					•	オ		
465	2557	女	1960代	無			9			9					•	オ		
466	2558	女	1950代	無			②L疑			2					•	オ		
467	2559	女	1960代	無			なし			9					•	オ		
468	2560	女	1940代	無			9			9					•	オ		
469	2561	女	1940代	無			なし			9					•	オ		
470	2562	男	1940代	無			なし			なし					•	オ		
471	2563	女	1950代	無			9			2,9					•	オ		
472	2564	男	1940代	無			なし			9					•	オ	採血	
473	2565	女	1940代	無			なし			2,9					•	オ		
474	2566	女	1950代	無			9			9					•	オ		
475	2567	男	1940代	無			なし			9					•	オ		
476	2568	男	1950代	無			なし			なし					•	オ		
477	2569	女	1940代	無			なし			なし					•	オ		
478	2572	男	1960代	無			なし			2		•			•	イ		
479	2573	男	1950代	無			なし			9					•	オ		
480	2574	男	1950代	無			なし			2L,9					•	オ		
481	2575	女	1950代	無			なし			2R					•	オ		
482	2576	男	1940代	無			なし				•				•	ア		
483	2577	男	1940代	無			なし			なし					•	オ		
484	2578	女	1960代	無			なし			なし			•		•	ゥ		
485	2579	男	1930代	無			2			2	•				•	ア		
486	2581	男	1950代	無			なし			9		•			•	1		
487	2582	男	1950代	無			なし			2					•	オ		
488	2583	女	1960代	無			なし			なし					•	オ		
489	2584	男	1930代	無			①R疑			9		•		•	•	1		
490	2585	男	1950代	無			なし			9					•	オ		
491	2586	男	1950代	無			9			-					•	オ		
	24	男	1940代	有	3疑	9		②.③.8.9 疑			•					ア		
	56	男	1960代	有	なし						•			•	•	ア		
	66	女	1940代	有	なし								•		•	ウ		
	74	男	1930代	有	5,9			5,9			•				•	ア		
	97	女	1950代	有		なし			_						•	オ		
	142	男	1950代	有	②L									•	•	I		
	169	男	1940代	無		9			②L			•			•	1		
	185	男	1930代	無	なし	なし					•				•	ア		
	189	男	1940代	無		なし					•					ア		
	217	男	1930代	有	なし			_							•	オ		
	274	男	1950代	有		なし						•				1		
	352	女	1930代	有	9			_							•	オ		
	374	女	1940代	有	なし			_							•	オ		
	389	男	1940代	有	なし			なし			•				•	ア		
	435	男	1940代	有	2			2			•				•	ア		_

症例 番号	環境 ID	性別	生年(西暦)	H18~21 年度の受 診の有無	度X線	H23年 度X線 所見	H24年 度X線 所見	H22年 度CT所 見	H23年 度CT所 見	H24年 度CT所 見		イ,間接 職歴あ り	ウ,家庭 内ばく 露あり	エ,立 入·屋 内環境 ばく露 あり	オ,その 他	ばく露歴 分類	備考(そ の他所 見、特 記事 項)	次年度の 受診
	438	男	1930代	有	9			2R,9			•					ア		
	463	男	1930代	有	9										•	オ		
	491	男	1930代	有		2L,9			2,9			•			•	イ		
	498	男	1950代	無		なし									•	オ		
	516	女	1960代	有	9			_							•	オ		
	524	男	1940代	有	なし			なし			•				•	ア		
	530	女	1930代	有		なし			なし						•	オ		
	551	男	1920代	有	なし										•	オ		
	598	男	1940代	無		なし						•			•	イ		
	623	男	1930代	有	なし			_							•	オ		
	638	男	1930代	有		(5)			9		•					ア		
	676	女	1940代	無	2								•		•	ウ		
	702	男	1930代	有	なし			9			•				•	ア		
	703	女	1940代	無		9			9		•				•	ア		
	705	女	1940代	有	なし								•		•	ウ		
	736	女	1960代	有	なし			なし							•	オ		
	790	男	1920代	無		9									•	オ		
	797	女	1940代	無		なし									•	オ		
	831	女	1940代	無		なし			_						•	オ		
	858	男	1920代	有	なし			2,9				•			•	イ		
	881	女	1960代	有	なし			なし							•	オ		
	926	男	1950代	有	なし			9			•					ア		石綿手帳取得
	935	男	1920代	有	なし			9							•	オ		
	944	男	1960代	有	なし						•				•	ア		
	952	男	1960代	有	なし			_			•					ア		
	974	男	1940代	無		なし			なし			•			•	イ		
	990	男	1950代	有	2R			_			•				•	ア		
	993	女	1930代	無		なし								•		エ		
	996	男	1950代	有	なし	なし		なし							•	オ		
	1000	男	1930代	有	②疑,⑨			8,9			•	•			•	ア		
	1006	男	1940代	有		なし			2R,5,9			•			•	イ		
	1008	女	1930代	有	9疑			9							•	オ		
	1019	女	1920代	有	なし			_					•			ウ		
	1023	女	1930代	有	なし	なし		なし			•		•		•	ア		
	1025	女	1940代	有		なし									•	オ		
	1060	女	1940代	有	なし	なし		⑤L							•	オ		
	1068	女	1970代	有	なし										•	オ		
	1071	女	1940代	有	なし			_							•	オ		
	1073	女	1940代	有	なし			_							•	オ		
	1076	女	1940代	有	なし			なし							•	オ		
	1083	男	1940代	有	なし			なし				•			•	1		
	1086	女	1940代	有	なし			なし							•	オ		
	1093	女	1960代	有		なし									•	オ		
	1096	男	1960代	有	なし								•		•	ウ		
	1110	女	1930代	有	なし			_					•		•	ウ		
	1117	女	1940代	有		なし			9				•			ウ		
	1120	男	1950代	有		1)R,2)					•					ア		
	1126	男	1930代	有	9疑	9		9	8,9			•	•		•	1		
	1127	女	1930代	有	⑦L			2					•		•	ウ		
	1140	男	1940代	有	⑦L			なし				•				1		
	1142	男	1950代	有		なし					•				•	ア		

症例 番号	環境 ID	性別	生年 (西暦)	H18~21 年度の受 診の有無	度X線	H23年 度X線 所見	H24年 度X線 所見	H22年 度CT所 見	H23年 度CT所 見	H24年 度CT所 見	ア.直接 職歴あ り	イ.間接 職歴あ り	ウ.家庭 内ばく 露あり	エ,立 入・屋 境 あり	オ,その 他	ばく露歴 分類	備考(そ の他所 見、特 記事 項)	次年度の 受診
	1144	男	1940代	有	なし			_							•	オ		
	1145	女	1950代	有	9			2							•	オ		
	1146	女	1950代	有	なし			2,9							•	オ		
	1176	女	1920代	有	なし			_							•	オ		
	1188	男	1940代	有	なし			なし							•	オ		
	1195	女	1940代	有	9			9							•	オ		
	1213	男	1940代	有		2			2		•					ア		
	1216	男	1970代	無	9							•			•	イ		
	1236	女	1950代	有	9L			9							•	オ		
	1238	男	1930代	有		なし			2R,9			•			•	イ		
	1242	女	1930代	有	9			_							•	オ		
	1244	女	1920代	有		なし									•	オ		
	1252	男	1960代	有		なし			9						•	オ		
	1266	男	1930代	無	なし			9			•				•	ア		
	1275	男	1930代	有	なし							•				1		
	1288	男	1930代	有		なし									•	オ		
	1300	女	1930代	無		9			9			•	•		•	1		
	1334	男	1940代	有	2	2,9		2	2,9			•			•	イ		
	1339	男	1930代	有		2			2,9						•	オ		
	1342	男	1940代	有	9			_			•					ア		
	1349	女	1940代	有	なし	なし			なし						•	オ		
	1352	男	1940代	有	なし										•	オ		
	1398	男	1940代	有	なし	なし								•	•	エ		
	1416	女	1940代	有	なし										•	オ		
	1418	男	1940代	有		なし								•	•	エ		
	1431	女	1940代	有	なし										•	オ		
	1432	女	1930代	有	なし			9							•	オ		
	1439	男	1950代	有		①R疑,⑨			_						•	オ		
	1446	女	1940代	有		なし			9						•	オ		
	1452	男	1940代	有		なし									•	オ		
	1471	男	1930代	有	なし	なし		9				•				イ		
	1478	男	1930代	有		なし			なし			•			•	イ		
	1497	男	1930代	有	9	2,9		2			•				•	ア		
	1509	男	1940代	無		なし					•					ア		
	1531	男	1950代	有	なし			⑦R							•	オ		
	1544	男	1940代	有	なし							•			•	1		
	1561	女	1940代	有		なし			2L,9						•	オ		
	1576	女	1950代	有	なし			2L							•	オ		
	1578	女	1950代	有	なし			2							•	オ		
	1599	男	1930代	有	なし			9							•	オ		
	1616	男	1930代	有	なし										•	オ		
	1621	女	1930代	有	2			2							•	オ		
	1674	男	1950代	有		9L			9		•					ア		
	1678	女	1950代	無		なし									•	オ		
	1684	女	1950代	無	なし	なし									•	オ		
	1701	女	1940代	無	なし										•	オ		
	1702	女	1940代	有	9	9		9							•	オ		
	1722	男	1940代	有	なし	なし						•			•	1		
	1729	男	1940代	無	(5)			5,9							•	オ		
	1735	男	1930代	有	9			9			•					ア		
	1737	男	1960代	無		なし			9		•				•	ア		

症例 番号	環境 ID	性別	生年(西暦)	H18〜21 年度の受 診の有無	度X線	H23年 度X線 所見	H24年 度X線 所見	H22年 度CT所 見	H23年 度CT所 見	H24年 度CT所 見		イ.間接 職歴あ り	ウ.家庭 内ばく 露あり	エ人・屋境 内環露 あり	オ,その 他	ばく露歴 分類	備考(そ の他所 見、特 記事 項)	次年度の 受診
	1739	女	1960代	有	なし										•	オ		
	1772	男	1950代	無	なし	なし		なし							•	オ		
	1774	男	1950代	無	なし			_				•		•	•	イ		
	1782	男	1960代	無	なし	なし		なし			•				•	ア		
	1797	男	1940代	有	なし										•	オ		
	1822	女	1940代	有		9L			なし						•	オ		
	1831	男	1930代	有	なし	なし		2	2			•			•	イ		
	1832	女	1940代	有	なし	なし									•	オ		
	1841	女	1950代	無		なし									•	オ		
	1867	女	1940代	有	なし										•	オ		
	1868	男	1930代	有	なし			なし			•					ア		石綿手帳取得
	1880	男	1940代	有		なし			なし			•		•		イ		
	1882	男	1930代	有	2,5疑			5,9			•		•			ア		石綿手帳取得
	1888	男	1960代	無		なし			なし						•	オ		
	1894	男	1930代	有		②L					•	•				ア		
	1906	男	1930代	無		なし			_						•	オ		
	1909	女	1940代	有	なし	なし			なし						•	オ		
	1914	男	1940代	有		なし			2疑			•			•	イ		
	1920	女	1950代	無	なし			_							•	オ		
	1927	男	1950代	有		なし			なし					•	•	エ		
	1928	男	1930代	有	なし	なし						•			•	1		
	1930	男	1930代	有		なし			9			•			•	1		
	1931	女	1940代	有		なし			なし						•	オ		
	1940	男	1940代	有		なし					•					ア		
	1941	女	1930代	無	9										•	オ		
	1942	男	1940代	有	なし										•	オ		
	1950	女	1930代	有	なし	なし		9							•	オ		
	1955	女	1950代	有	9			9							•	オ		
	1956	男	1930代	有		なし					•				•	ア		
	1958	男	1940代	有	2,9	2		2,9	2,9		•				•	ア		
	1969	男	1950代	無	なし	なし		9							•	オ		
	1978	女	1960代	有	なし			9							•	オ		
	1979	女	1940代	有	9			(5)							•	オ		
	1980	男	1940代	有	9	9		5	5		•	•				ア		
М	1993	女	1940代	有	9	-			_						•	オ		
М	1999	男	1920代	有	2			2,5,9			•				•	ア		
М	2000	男	1930代	有	-	なし			なし		•	•			•	ア		
М	2003	男	1930代	有	なし	なし		9			•					ア		
М	2006	女	1970代	有	なし			9							•	オ		
М	2020	男	1950代	無	なし										•	オ		
М	2026	女	1940代	無	なし										•	オ		
	2030	男	1940代	無	なし			_				•	•		•	1		
	2031	女	1950代	無	なし			なし			•				•	ア		
	2034	女	1940代	無	なし										•	オ		
	2036	男	1940代	無	②疑	②R疑		2			•				•	ア		
	2037	女	1940代	無	なし	J		_							•	オ		
	2039	女	1960代	無	なし										•	オ		
	2040	男	1960代	無	なし								•		•	ゥ		
	2048	男	1940代	無	なし							•	_		•	1		
	2049	女	1940代	無	なし			_							•	オ		
	2050	男	1940代	無	なし			9			•					ア		

症例 番号	環境 ID	性別	生年(西暦)	H18〜21 年度の受 診の有無	度X線	H23年 度X線 所見	H24年 度X線 所見	H22年 度CT所 見	H23年 度CT所 見	H24年 度CT所 見		イ,間接 職歴あ り	ウ.家庭 内ばく 露あり	エ,立 入・屋 内環境 ばく露 あり	オ,その 他	ばく露歴 分類	備考(そ の他所 見、特 記事 項)	次年度の 受診
	2053	男	1940代	無	2			9			•					ア		
	2055	女	1940代	無	なし										•	オ		
	2058	女	1950代	無	なし			9							•	オ		
	2060	男	1940代	無	なし			9			•				•	ア		
	2061	女	1940代	無	なし			5,9							•	オ		
	2066	女	1950代	無	なし			なし							•	オ		
	2067	男	1940代	無	②疑,⑨							•			•	イ		
	2068	男	1960代	無	なし	なし								•	•	エ		
	2071	女	1950代	無	9			9							•	オ		
	2075	男	1940代	無		2			2,3		•					ア		
	2080	女	1940代	無		9									•	オ		
	2081	女	1930代	無		なし			なし			•				イ		
	2084	男	1930代	無		なし			なし			•			•	1		
	2088	女	1930代	無		なし			_						•	オ		
	2091	女	1940代	無		なし			なし			•			•	1		
	2094	女	1950代	無		9			9						•	オ		
	2096	男	1940代	無		なし			9					•		エ		
	2097	女	1940代	無		なし									•	オ		
	2098	男	1940代	無		なし									•	オ		
	2103	男	1940代	無		なし			2			•				1		
	2105	男	1940代	無		なし			9					•		I		
	2106	女	1950代	無		なし			9						•	オ		
	2107	男	1940代	無		5疑			(5)			•			•	1		
	2108	女	1940代	無		なし								•		I		
	2109	男	1920代	無		2			2L,9		•					ア		石綿手帳取得
	2116	男	1940代	無		なし			なし						•	オ		
	2117	男	1940代	無		9			2R,5,8					•		I		
	2118	男	1940代	無		なし			_			•				1		
	2122	男	1940代	無		9						•			•	1		
	2123	男	1940代	無		なし			なし						•	オ		
	2126	男	1940代	無		なし			②L						•	オ		
	2131	男	1950代	無		なし			_						•	オ		
	2132	男	1920代	無		なし			2R			•			•	イ		
	2133	女	1940代	無		なし			なし						•	オ		
	2135	男	1940代	無		2			2,9		•				•	ア		
	2136	男	1930代	無		なし									•	オ		
	2137	男	1940代	無		なし									•	オ		
	2138	女	1950代	無		なし			9						•	オ		
	2139	男	1950代	無		なし			なし						•	オ		
	2140	女	1940代	無		なし									•	オ		
	2141	女	1950代	無		なし			9					•	•	I		
	2155	男	1940代	無		なし			9				•		•	ウ		
	2157	男	1970代	無		なし									•	オ		
	2158	男	1940代	無		なし			9						•	オ		
	2159	男	1950代	無		なし			9			•				1		
	2160	女	1930代	無		9									•	オ		
	2165	男	1940代	無		⑦R			_					•	•	I		
	2167	男	1940代	無		なし			9		•				•	ア		
	2168	男	1960代	無		なし									•	オ		
	2169	男	1930代	無		なし			_		•					ア		
	-			無		9			2R,9		l				•	オ	1	

																	/# +z / z	
症例 番号	環境 ID	性別	生年(西暦)	H18〜21 年度の受 診の有無	度X線	H23年 度X線 所見	H24年 度X線 所見	H22年 度CT所 見	H23年 度CT所 見	H24年 度CT所 見		イ,間接 職歴あ り	ウ,家庭 内ばく 露あり	エ,立 入·屋 内環境 あり	オ,その 他	ばく露歴 分類	備考(そ の他所 見、特 記事 項)	次年度の 受診
	2171	男	1920代	無		9			⑤			•			•	1		
	2174	男	1940代	無		なし								•	•	I		
	2175	女	1950代	無		なし									•	オ		
	2176	男	1940代	無		9			9		•				•	ア		
	2177	男	1950代	無		2			②,⑦R						•	オ		
	2178	男	1930代	無		9			9			•				イ		
	2179	男	1930代	無		9								•	•	エ		
	2180	男	1940代	無		なし			_			•			•	イ		
	2181	女	1950代	無		なし			_				•			ウ		
	2182	女	1950代	無		なし									•	オ		
	2183	女	1960代	無		なし			なし						•	オ		
	2184	男	1940代	無		なし			なし						•	オ		
	2185	男	1950代	無		なし					•				•	ア		
	2186	男	1930代	無		9			9					•	•	I		
	2187	女	1940代	無		なし			なし						•	オ		
	2188	女	1940代	無		なし			なし					•		エ		
	2189	男	1940代	無		9									•	オ		
	2190	男	1940代	無		なし			2L,9		•				•	ア		
	2191	男	1930代	無		なし			2R,5			•			•	イ		
	2194	女	1920代	無		なし			なし		•				•	ア		
	2195	男	1940代	無		なし			9			•			•	イ		
	2196	男	1940代	無		9			9		•					ア		
	2197	男	1930代	無		9									•	オ		
	2199	男	1930代	無		なし									•	オ		
	2200	女	1930代	無		9									•	オ		
	2202	女	1940代	無		なし			2						•	オ		
	2203	男	1940代	無		なし			2R					•	•	エ		
	2204	女	1930代	無		9									•	オ		
	2205	男	1930代	無		9								•	•	エ		
	2206	男	1940代	無		9			2,9			•			•	イ		
	2207	女	1940代	無		なし			なし						•	オ		
	2211	男	1940代	無		なし			なし			•		•	•	イ		
	2212	男	1950代	無		なし									•	オ		
	2213	女	1930代	無		9			9						•	オ		
	2214	女	1940代	無		②R疑			②R						•	オ		
	2215	女	1960代	無		なし			_						•	オ		
	2216	男	1940代	無		なし									•	オ		
	2217	男	1940代	無		なし					•				•	ア		
	2219	男	1920代	無		なし									•	オ		
	2222	男	1940代	無		なし						•			•	1		
	2223	男	1930代	無		なし			9		•				•	ア		
	2224	男	1940代	無		なし			9					•	•	I		
	2229	男	1940代	無		なし					•				•	ア		
	2230	男	1940代	無		なし									•	オ		
	2231	男	1940代	無		なし						•			•	1		
	2232	女	1940代	無		なし									•	オ		
	2233	女	1940代	無		なし			9						•	オ		
	2234	男	1940代	無		なし			5,9						•	オ		
	2236	女	1950代	無		なし			2,9					•	•	I		
	2237	女	1950代	無		なし									•	オ		
	2239	男	1940代	無		なし			9			•				1		

症例 番号	環境 ID	性別	生年 (西暦)	H18〜21 年度の受 診の有無	度X線	H23年 度X線 所見	H24年 度X線 所見	H22年 度CT所 見	H23年 度CT所 見	H24年 度CT所 見		イ,間接 職歴あ り	ウ,家庭 内ばく 露あり	エ,立 入・屋 内環境 ばく露 あり	オ,その 他	ばく露歴 分類	備考(そ の他所 見、特 記事 項)	次年度の 受診
	2240	女	1940代	無		なし									•	オ		
	2242	男	1930代	無		なし					•					ア		
	2243	男	1960代	無		なし									•	オ		
	2244	男	1940代	無		なし			9						•	オ		
	2245	男	1950代	無		なし			なし			•				イ		
	2247	女	1950代	無		なし									•	オ		
	2248	男	1930代	無		9			_			•			•	1		
	2249	男	1940代	無		なし			9		•	•			•	1		
	2250	男	1950代	無		なし			なし						•	オ		
	2255	女	1930代	無		なし			9					•	•	ェ		
	2260	女	1940代	無		なし									•	オ		
	2261	男	1960代	無		なし									•	オ		
	2263	男	1940代	無		なし									•	オ		
	2264	男	1930代	無		9									•	オ		
	2267	男	1960代	無		9					•				•	ア		
	2268	男	1970代	無		なし					•				•	ア		
	2271	男	1940代	無		9					•				•	ア		
	2274	男	19401代	無		5									•	オ		
	2275	女	1930代	無		なし									•	オ		
		男	1940代	無		なし			なし		•				•	ア		
	2276														_			
	2278	男	1940代	無		5			5,9						•	オ		
	2284	男	1940代	無		なし			_						•	オ		
	2285	女	1950代	無		なし			9		_				•	オー		<u> </u>
	2286	男	1920代	無		2			2		•				•	ア		
	2287	女	1950代	無		なし			9						•	オ		
	2288	男	1940代	無		なし									•	オ		
	2290	女	1930代	無		9			9						•	オ		
	2291	女	1940代	無		なし			なし						•	オ		
	2292	男	1950代	無		なし			9						•	オ		
	2293	女	1930代	無		なし			なし						•	オ		
	2294	女	1960代	無		なし			9						•	オ		
	2295	女	1960代	無		なし			9						•	オ		
	2296	男	1940代	無		9			⑦L						•	オ		
	2297	男	1930代	無		なし									•	オ		
	2298	女	1940代	無		なし			9						•	オ		
	2299	女	1950代	無		9			_						•	オ		
	2300	男	1940代	無		なし			なし						•	オ		
	2301	男	1930代	無		なし			なし			•			•	イ		
	2303	男	1930代	無		9									•	オ		
	2304	女	1940代	無		なし			9						•	オ		
	2305	男	1930代	無		9			2,9						•	オ		
	2306	男	1930代	無		なし			なし						•	オ		
	2307	女	1940代	無		なし									•	オ		
	2309	女	1940代	無		9疑			9						•	オ		
	2310	女	1960代	無		9									•	オ		
	2311	男	1930代	無		なし									•	オ		
	2312	女	1940代	無		なし									•	オ		
	2313	男	1950代	無		9			9						•	オ		
	2314	女	1960代	無		9			なし					•	•	I		
	2315	男	1940代	無		なし			9					•	•	I		
	2317	男	1960代	無		なし									•	オ		

症例 番号	環境 ID	性別	生年 (西暦)	H18~21 年度の受 診の有無	度X線	H23年 度X線 所見	H24年 度X線 所見	H22年 度CT所 見	H23年 度CT所 見	H24年 度CT所 見	ア.直接 職歴あ り	イ.間接 職歴あ り	ウ.家庭 内ばく 露あり	エ,立 入·屋 内環境 ばく露 あり	オ,その 他	ばく露歴 分類	備考(そ の他所 見、特 記事 項)	次年度の 受診
	2321	女	1940代	無		9			9						•	オ		
	2322	女	1940代	無		なし									•	オ		
	2323	男	1940代	無		なし			なし						•	オ		
	2324	女	1940代	無		なし			9						•	オ		
	2326	男	1930代	無		なし			9		•				•	ア		
	2327	女	1920代	無		なし			なし						•	オ		
	2328	男	1960代	無		なし			9						•	オ		
	2330	男	1940代	無		9			9						•	オ		
	2332	男	1950代	無		なし									•	オ		
	2335	男	1940代	無		9			9			•			•	イ		
	2336	男	1950代	無		なし			なし			•		•	•	イ		
	2337	女	1950代	無		なし			なし				•		•	ウ		
	2338	女	1940代	無		なし			2R						•	オ		
	2339	男	1920代	無		①R疑,⑨									•	オ		
	2340	女	1940代	無		9			なし						•	オ		
	2341	男	1940代	無		9			9		•				•	ア		
	2342	女	1950代	無		なし									•	オ		
	2343	男	1960代	無		なし								•	•	エ		
	2344	男	1940代	無		なし					•				•	ア		
	2346	男	1960代	無		9									•	オ		
	2347	女	1940代	無		なし			_						•	オ		
	2349	男	1950代	無		9			9					•	•	エ		
	2350	女	1950代	無		なし			_						•	オ		
	2351	女	1970代	無		なし									•	オ		
	2352	女	1940代	無		なし			なし						•	オ		
	2353	女	1930代	無		なし			9						•	オ		
	2354	女	1940代	無		なし			9						•	オ		
	2356	男	1950代	無		なし			9						•	オ		
	2357	男	1930代	無		なし			なし			•			•	イ		
	2361	女	1940代	無		なし			なし						•	オ		
	2362	男	1940代	無		9			なし			•			•	イ		
	2363	女	1940代	無		なし			なし						•	オ		
	2365	女	1950代	無		なし			②R						•	オ		
	2367	女	1930代	無		なし			9						•	オ		
	2368	男	1920代	無		9			9			•				1		
	2369	男	1940代	無		9			9		_				•	オー		
	2370	男	1940代	無		なし			_		•				•	ア・・		
	2371	女	1950代	無		なし			_						•	オ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
	2372	女	1960代	無		なし			_						•	オ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
	2373	女	1930代	無		なし									•	オ		
	2374	女	1930代	無		なし									•	オ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
	2376	女田田	1930代	無		なし			9						•	オ		
	2377	男	1930代	無		なし			9						•	オ		
	2378	男	1930代	無		なし			_						•	オ		
	2379	女田田	1940代	無		なし			<u> </u>						•	オ		
	2380	男	1930代	無		なし			8						•	オ		
	2383	男	1960代	無		なし			_						•	オ		
	2384	男	1940代	無		なし			_			•			•	イ +		
	2385	女	1970代	無		なし			+~1						•	オ		
	2386	女	1960代	無		なし			なし						•	オ		
	2387	女	1930代	無		なし			9						•	オ		

症例 番号	環境 ID	性別	生年 (西暦)	H18〜21 年度の受 診の有無	H23年 度X線 所見	H24年 度X線 所見	H22年 度CT所 見	H23年 度CT所 見	H24年 度CT所 見	ア.直接 職歴あ り	イ,間接 職歴あ り	ウ.家庭 内ばく 露あり	ェ,立 入・屋 内環 ばく あり	オ,その 他	ばく露歴 分類	備考(そ の他所 見、特 記事 項)	次年度の 受診
	2393	男	1940代	無	なし									•	オ		
	2396	女	1930代	無	9			9						•	オ		
	2397	男	1930代	無	2疑			2L						•	オ		
	2398	女	1940代	無	なし			9						•	オ		
	2400	男	1950代	無	なし			9						•	オ		
	2401	女	1920代	無	なし			2L,9						•	オ		
	2403	女	1950代	無	なし			9						•	オ		
	2404	女	1940代	無	なし									•	オ		
	2405	女	1930代	無	9									•	オ		
	2406	男	1960代	無	なし			_						•	オ		
	2407	男	1950代	無	なし									•	オ		
	2408	女	1940代	無	なし			9				•		•	ゥ		
	2411	男	1940代	無	なし			2R						•	オ		
	2413	男	1950代	無	なし			⑤						•	オ		
	2414	女	1940代	無	なし			なし			•			•	イ		
	2418	男	1950代	無	なし									•	オ		
	2419	男	1950代	無	なし								•	•	ı		
	2420	男	1950代	無	なし			_						•	オ		
	2422	女	1940代	無	なし			_						•	オ		
	2423	女	1970代	無	なし									•	オ		
	2424	男	1940代	無	9			2L,9						•	オ		
	2425	男	1930代	無	⑤			⑤		•				•	ア		
	2426	女	1960代	無	なし			9						•	オ		
	2427	男	1950代	無	なし						•			•	イ		
	2428	男	1970代	無	なし									•	オ		
	2431	女	1960代	無	なし			なし					•	•	エ		
	2432	女	1940代	無	なし			9						•	オ		
	2433	男	1960代	無	なし									•	オ		
	2434	女	1960代	無	なし			なし						•	オ		
	2435	男	1940代	無	なし									•	オ		
	2436	男	1930代	無	なし			なし		•					ア		
	2437	男	1940代	無	なし			9		•					ア		
	2439	女	1960代	無	9			なし						•	オ		
	2440	女	1940代	無	なし									•	オ		
	2441	男	1970代	無	なし									•	オ		
	2442	男	1970代	無	なし						•			•	1		
	2443	女	1960代	無	なし			_						•	オ		
	2444	女	1940代	無	9									•	オ		

A-2表:調査対象者以外の者一覧表:31名

	- X · I		V) 2V D V	グット リノモ	1 F2	文. J 14	_											
症例 番号	環境 ID	性別	生年(西暦)	平成18 ~21年 度の受診 の有無	H22年 度X線 所見	H23年 度X線 所見	H24年 度X線 所見	H22年 度CT所 見	H23年 度CT所 見	H24年 度CT所 見	ア,直接 職歴あ り	イ,間接 職歴あ り	ウ,家庭 内ばく 露あり	エ人・ 大環境 はく あり	オ,その 他	ばく露歴 分類	備考(そ の他、 見、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	次年度の 受診
492	572	男	1940代	有		なし	なし		9	9		•				1		
493	1100	男	1960代	無			なし			9	•					ア		
494	1964	男	1950代	有	なし		なし								•	オ		
495	2089	女	1940代	無		9	9R		9	9					•	オ		
496	2111	男	1940代	無		なし	9		なし	なし	•					ア		
497	2113	男	1940代	無		9	9								•	オ		
498	2125	男	1940代	無		9	9		5	9				•		н		
499	2253	女	1940代	無		なし	9		9	9					•	オ		
500	2391	男	1940代	無		なし	なし		9	9					•	オ		
501	2415	男	1940代	無		9	なし		9			•				1		
502	2438	女	1950代	無		9	2L		2	2	•					ア	他都市調 査対象者	
503	2457	男	1940代	無			(5)			5,9	•					ア		
504	2546	男	1940代	無			なし			9					•	オ		
505	2571	女	1940代	無			なし			なし					•	オ		
506	2580	男	1960代	無			なし			なし					•	オ		
	1723	男	1940代	有		なし			なし			•				1		
	1789	男	1950代	有	なし	なし		なし				•				イ		
	1986	女	1950代	有	なし	なし								•		エ	他都市調 査対象者	
	2076	男	1940代	無		なし			_						•	オ		
	2087	女	1940代	無		9			9					•		エ		
	2120	男	1940代	無		なし			_						•	オ		
	2153	男	1940代	無		9疑			なし						•	オ		
	2166	女	1940代	無		9			9			•				1		
	2210	男	1930代	無		なし						•				1		
	2238	男	1940代	無		なし			なし					•		エ		
	2246	男	1940代	無		9			(5)R,(9)		•					ア		
	2251	女	1920代	無		なし									•	オ		
	2277	女	1940代	無		なし			なし						•	オ		
	2282	男	1940代	無		なし			_						•	オ		
	2345	男	1950代	無		なし			なし					•		I		
	2416	男	1960代	無		なし								•		エ		

A表の注釈

注1: 所見については、胸部X線検査および胸部CT検査の結果を踏まえ、石綿ばく露に関連する可能性がある①~®及びその他の所見⑨(石綿ばく露に関連しない)を確認する(重複含む)。

- ① 胸水貯留
- ② 胸膜プラーク(限局性の胸膜肥厚斑)
- ③ びまん性胸膜肥厚
- ④ 胸膜腫瘍(中皮腫)疑い
- ⑤ 肺野の間質影
- ⑥ 円形無気肺
- ⑦ 肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)
- ⑧ リンパ節の腫大
- ⑨ その他の所見
- なし 特記すべき所見がない
- 注2:ばく露歴については、該当するものにすべて●を記入(ア~オは重複可)
 - ア. 直接石綿を取り扱っていた職歴がある者
 - イ. 直接ではないが、職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者
 - ウ. 家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者で作業具を家庭内に持ち帰ることなどによる石綿ばく露の可能性が考えられる者
 - エ. 職域以外で石綿取扱い施設や吹き付け石綿の事務室等に立ち入り経験がある者
 - オ. 上記ア~エ以外のばく露の可能性が特定できないもの(居住地や学校・職場等の周辺に石綿取扱い施設がある場合も含む)

(「具体的なばく露歴」の記入例)

- 例2 石綿工場近くの○○小学校にS30-35の6年間通学 → オ
- 例3 S28-40の間、設備の点検のため石綿工場に定期的に出入りしていた。かつ、住居が石綿工場に近接(S26-50に○○1丁目に居住)していた。 → イとオ
- イとエの分類が紛らわしいものの例: 業務上で吹き付け石綿がある場所や石綿工場の敷地内に立入する場合は、原則「イ」とする。

ただし、作業現場以外(事務室・当直室・食堂など)への立入に限っては「エ」とする。

- 注3:ばく露歴分類については、各事案のばく露要因を1つに分類するもの。なお、複数のばく露歴がある者については、基本的には下記に従うものとする。
 - ア. 直接石綿を取り扱っていた職歴がある者
 - イ. 上記アに該当せず、直接ではないが、職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者
 - ウ. 上記ア〜イに該当せず、家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者で作業具を家庭内に持ち帰ることなどによる石綿ばく露の可能性が考えられる者
 - エ. 上記ア~ウに該当せず、職域以外で石綿取扱い施設や吹き付け石綿の事務室等に立ち入り経験がある者
 - オ. 上記ア〜エに該当しないもの
- 上記以外による分類が適当であると考えられる場合や判断が困難な場合には、症例番号と具体的な内容を記入し、具体的な分類については環境省と相談することとする。
- 注4: 備考欄については、精密検査項目、特記すべき病名や所見、検査などその他の特記事項を記入する。

精密検査例

採血・・・腫瘍マーカー検査等

画像精検・・・CT撮影(造影含む)の精密検査等

精検・・・胸腔鏡検査、気管支ファイバースコピー検査、経皮的針生検法、経気管肺生検法、胸水検査、病理組織診断、細胞診断の検査等呼吸検査・・・呼吸機能検査、動脈血液ガス分析等

注5:次年度の受診の欄については、次年度の検査を行わない場合にその理由を記入する。

具体的には、医療の必要があるとされた者については、その旨を(可能であれば疾患の名称もあわせて)記入するとともに、石綿手帳の取得、労災、救済法の認定や申請中である場合にはその旨を記入する。

注6:平成24年度未受診者であっても平成22年度または平成23年度に受診した者については、A-1表(調査対象者以外はA-2表)の後方に記入する。

B表:調査対象者(昭和30~50年に尼崎市に居住していた者)に関するばく露歴集計表

	<u> </u>	和30~50年1		<u>エしていた日</u>		路止不	<u> </u>		
ばく露歴	ア.直接職歴あり	1間接職歴あい	ウ.家庭内ばく露あり	I.立入·屋内環	オ.その他	小		合剂	
ばく露 歴分類	7.巨致帆走609	1.1月]女4成在2009	7.かりとといるへ近6009	境ばく露あり	7. (0) [6	計	うち 女性	計	うち 女性
						19	0		
	•	•				2	0		
	•		•			2	0		
	•			•		1	0		
	•				•	44	0		
	•	•	•			0	0		
	•	•		•		0	0		
ア	•	•			•	2	0	74	1
,	•		•	•		0	0	/4	ı
	•		•		•	1	1		
	•			•	•	2	0		
	•	•	•	•		0	0		
	•	•	•		•	0	0		
	•	•		•	•	0	0		
	•		•	•	•	1	0		
	•	•	•	•	•	0	0		
		•				8	0		
		•	•			2	1		
		•		•		0	0		
1		•			•	45	3	62	6
1		•	•	•		0	0	02	O
		•	•		•	2	2		
		•		•	•	5	0		
		•	•	•	•	0	0		
			•			6	5		
ゥ			•	•		1	0	45	38
.,			•		•	31	27	45	30
			•	•	•	7	6		
エ				•		6	1	37	13
				•	•	31	12	<i>31</i>	13
オ					•	273	164		164
合計※	74	66		54	444		222	491	222
うち女性 [※]	1	6	42	19	215				

[※] 縦計については、重複計上により算定した。

[※] 問診のみの者を除く。

C表:調査対象者(昭和30~50年に尼崎市に居住していた者)に関するばく露歴分類と年齢階層別のクロス表

年齢階層	合	計	ア. 主にī	直接職歴	イ. 主に	間接職歴	ウ. 主に家	庭内ばく露		人•屋内環境 〈露	オ. そ	-の他
Т ВИГЦИН	計	うち 女性	計	うち 女性	計	うち 女性	計	うち 女性	計	うち 女性	計	うち 女性
40歳未満	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
40~49歳	42	23	4	0	4	0	11	9	3	1	20	13
50~59歳	86	51	4	0	4	0	8	7	6	3	64	41
60~69歳	196	85	29	0	26	1	15	12	12	5	114	67
70~79歳	142	54	35	1	21	5	9	9	16	4	61	35
80~89歳	24	8	2	0	7	0	2	1	0	0	13	7
90~99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100歳以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	491	222	74	1	62	6	45	38	37	13	273	164

[※]平成25年3月29日現在 ※問診のみの者を除く。

D表: 調査対象者(昭和30~50年に尼崎市に居住していた者)に関するばく露歴分類と画像所見のクロス集計表 D-1表: 胸部X線の画像所見について

Ĭ	一 1 投 . 加		合			ア	主に置	直接職歴		1	主に間	接職歴		ウ.主	に家原	庭内ばく露		エ.主に3	な人・屋	屋内環境は	く露		オ.そ	の他	
		āĦ	-	うちす	性	計		うち女	性	計		うち女	性	計		うち女	生	計		うち女	性	計		うち女	性
部	查対象者	491		222		74		1		62		6		45		38		37		13		273		164	
	胸部X線受診者	491		222		74		1		62		6		45		38		37		13		273		164	
	石綿関連所 見(疑いを 含む)実人 数	63	(9)	25	(3)	11	(3)	1	(0)	17	(2)	1	(0)	4	(0)	4	(0)	4	(1)	1	(0)	27	(3)	18	(3)
	①胸水貯 留	2	(1)	0	(0)	1	(0)	0	(0)	1	(1)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)
	②胸膜プ ラーク(胸膜 肥厚斑)	53	(8)	24	(3)	9	(3)	1	(0)	12	(1)	1	(0)	4	(0)	4	(0)	4	(1)	1	(0)	24	(3)	17	(3)
	③びまん性 胸膜肥厚	1	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)
	⑤肺野の 間質影	6	(0)	1	(0)	0	(0)	0	(0)	3	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	3	(0)	1	(0)
	⑦肺野の 腫瘤状陰影 (肺がん等)		(0)	0	(0)	1	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)
	胸部X線未受 診者	0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0		0	

※①~⑦のうち、重複計上含む。 ※()は所見疑いを再掲 ※問診のみの者を除く。

- 2表・瞼部CTの画像所具について

	1	合	計		ア	.主に値	直接職团	Ē.	1	主に配	∄接職歷	<u> </u>	ウ.ヨ	Eに家	庭内ばく	露	エ.主に	立入・原	屋内環境	ばく露		オ.そ	の他	
	ā	†	うちま	女性	計	-	うちま	女性	計	+	うちす	大性	計	-	うちす	大性	計	-	うちす	女性	Ē	-	うちす	女性
周査対象者	491		222		74		1		62		6		45		38		37		13		273		164	
胸部CT受診者	297		132		46		0		41		5		29		25		20		6		161		96	
石綿関連 所見(疑い を含む)実 人数	131	(0)	52	(0)	16	(0)	0	(0)	25	(0)	2	(0)	11	(0)	9	(0)	5	(0)	0	(0)	74	(0)	41	(0)
①胸水貯留	1	(0)	0	(0)	1	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)
②胸膜プ ラーク(胸 膜肥厚斑)	120	(0)	48	(0)	16	(0)	0	(0)	24	(0)	2	(0)	10	(0)	8	(0)	4	(0)	0	(0)	66	(0)	38	(0)
③びまん 性胸膜肥 厚	1	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	0	(0)
④胸膜腫 瘍(中皮 腫)疑い	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)
⑤肺野の 間質影	15	(0)	4	(0)	0	(0)	0	(0)	3	(0)	0	(0)	1	(0)	1	(0)	1	(0)	0	(0)	10	(0)	3	(0)
⑥円形無 気肺	2	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	0	(0
⑦肺野の 腫瘤状陰 影(肺がん 等)	1	(0)	1	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	1	(0)
⑧リンパ質の腫大	ō O	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)
②胸膜プ ラーク且つ ⑤肺野の 間質影あり *1	5	(0)	1	(0)	0	(0)	0	(0)	2	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	3	(0)	1	(0
胸部CT未受 診者	194		90		28		1		21		1		16		13		17		7		112		68	

[※]①~⑧は重複計上含む。

^{※()}は所見疑いを再掲している。 ※1 胸膜プラーク且つ肺野の間質影がある者について、2所見のうち、いずれかが「疑い」であれば、()の所見疑いに計上している。

[※]問診のみの者を除く。

⑤肺野の間質影の詳細分類(胸部CTの画像所見)

Ĕ		- F H I 1/17	4/3/	X 11/2 H	, ,	H 12	271712	U /																	
			合	計		ア.	主に値	፲接職 歴		1	主に間	引接職歷		ウ.3	主に家	庭内ばく	露	エ.主に	立入・ 🛭	屋内環境	ばく露		オ.そ	の他	
		計		うち女	性	計		うちす	性	計	•	うちす	₹性	ā	ł	うちす	₹性	計	•	うちョ	丈性	計	-	うちす	て性
肘	野の間質影実人数	15	(0)	4	(0)	0	(0)	0	(0)	3	(0)	0	(0)	1	(0)	1	(0)	1	(0)	0	(0)	10	(0)	3	(0)
	胸膜下曲線 様陰影	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)
	胸膜下曲 線様陰影う ち直下(再 掲)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)
	胸膜下曲 線様陰影う ち非直下 (再掲)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)
	小葉中心性 粒状影	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)
	すりガラス様 陰影	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)
	網状影	14	(0)	4	(0)	0	(0)	0	(0)	2	(0)	0	(0)	1	(0)	1	(0)	1	(0)	0	(0)	10	(0)	3	(0)
	蜂窩肺	2	(0)	1	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	1	(0)
	肺実質内帯 状影	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)

^{※()}は所見疑いを再掲

③びまん性胸膜肥厚の所見における石綿との関連

③びまん性胸膜		合	計		ア	主に正	直接職歷	Ē	1	主に間	間接職歴		ウ.3	主に家	庭内ばく	露	エ.主に	立入·唇	屋内環境	ばく露		オ.そ	の他	
肥厚	計		うちす	て性	計		うちま	女性	計	•	うちす	て性	Ē	t	うちす	τ性	計		うちす	ズ性	計		うち女	て性
石綿の関連を強 く疑う	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)
石綿の関連を疑 う	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)
石綿の関連の 可能性がある	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)
小計	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)
他の原因である 可能性が高い	1	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	0	(0)
合計	1	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	0	(0)

^{※()}は所見疑いを再掲

⑤肺野の間質影の所見における石綿との関連

⑤肺野の間質		合	ā†		ア	主に正	直接職歷		۲.	主に配	接職歴		ウ.3	主に家	庭内ばく	露	エ.主に	立入・唇	屋内環境	ぱく露		オ.そ	の他	
影	計		うち女	性	計	,	うちす	て性	計	,	うちす	性	i	t	うちす	性	計		うちす	丈性	計		うちす	で性
石綿の関連を強 く疑う	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)
石綿の関連を疑 う	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)
石綿の関連の 可能性がある	4	(0)	2	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	3	(0)	2	(0)
小計	4	(0)	2	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	3	(0)	2	(0)
他の原因である 可能性が高い	11	(0)	2	(0)	0	(0)	0	(0)	2	(0)	0	(0)	1	(0)	1	(0)	1	(0)	0	(0)	7	(0)	1	(0)
合計	15	(0)	4	(0)	0	(0)	0	(0)	3	(0)	0	(0)	1	(0)	1	(0)	1	(0)	0	(0)	10	(0)	3	(0)

^{※()}は所見疑いを再掲

[※]一人が複数の所見を有している場合には、それぞれの所見を記載

D-3表:調査対象者(昭和30~50年に尼崎市に居住していた者)に関する石綿関連所見が見られた者の 年齢階層別(胸部CTの画像所見)

①~⑧の年齢階層別集計

①胸水貯留

年齢階層	合	計	ア.主に	直接職歴	イ.主に間	引接職歴	ウ.主に家	庭内ばく露	エ.主に立入・」	屋内環境ばく露	オ.そ	の他
+ 断陷 眉	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0 (0)	0 (0)										
40~49歳	0 (0)	0 (0)										
50~59歳	0 (0)	0 (0)										
60~69歳	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)								
70~79歳	0 (0)	0 (0)										
80~89歳	0 (0)	0 (0)										
90~99歳	0 (0)	0 (0)										
100歳以上	0 (0)	0 (0)										
合計	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

※()は所見疑いを再掲

②胸膜プラーク(胸膜肥厚斑)

左松附屋		合	加口/		ア.	主に値	直接職品	陸	イ.	主に間	間接職团	陸	ウ.主	に家原	庭内ば・	く露	エ.主に	立入・唇	屋内環境	ばく露		オ.そ	の他	
年齢階層	計	-	うちす	女性	計	-	うちす	女性	詴	ŀ	うちす	大性	ā	†	うちま	女性	詴	t	うちョ	女性	÷	ŀ	うちす	女性
40歳未満	0	(0)	0	(0)																				
40~49歳	1	(0)	0	(0)	1	(0)	0	(0)																
50~59歳	24	(0)	12	(0)					2	(0)	0	(0)	2	(0)	1	(0)	1	(0)	0	(0)	19	(0)	11	(0)
60~69歳	47	(0)	19	(0)	5	(0)	0	(0)	13	(0)	1	(0)	4	(0)	4	(0)	1				24	(0)	14	(0)
70~79歳	38	(0)	13	(0)	10	(0)	0	(0)	6	(0)	1	(0)	2	(0)	2	(0)	2	(0)	0	(0)	18	(0)	10	(0)
80~89歳	10	(0)	4	(0)					3	(0)	0	(0)	2	(0)	1	(0)					5	(0)	3	(0)
90~99歳	0	(0)	0	(0)																				
100歳以上	0	(0)	0	(0)																				
合計	120	(0)	48	(0)	16	(0)	0	(0)	24	(0)	2	(0)	10	(0)	8	(0)	4	(0)	0	(0)	66	(0)	38	(0)

※()は所見疑いを再掲

③びまん性胸膜肥厚

年齢階層	合	計	ア.主にī	直接職歴	イ.主に	間接職歴	ウ.主に家	庭内ばく露	エ.主に立入・原	屋内環境ばく露	オ.そ	の他
+ 断怕 眉	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0 (0)	0 (0)										
40~49歳	0 (0)	0 (0)										
50~59歳	0 (0)	0 (0)										
60~69歳	1 (0)	0 (0)									1 (0)	0 (0)
70~79歳	0 (0)	0 (0)										
80~89歳	0 (0)	0 (0)										
90~99歳	0 (0)	0 (0)										
100歳以上	0 (0)	0 (0)										
合計	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)

※()は所見疑いを再掲

④胸膜腫瘍(中皮腫)疑い

	(十)人)注/	//C*										
左松胜豆	合	it l	ア.主に[直接職歴	イ.主に	間接職歴	ウ.主に家	庭内ばく露	エ.主に立入・カ	屋内環境ばく露	オ.ぞ	の他
年齢階層	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0 (0)	0 (0)										
40~49歳	0 (0)	0 (0)										
50~59歳	0 (0)	0 (0)										
60~69歳	0 (0)	0 (0)										
70~79歳	0 (0)	0 (0)										
80~89歳	0 (0)	0 (0)										
90~99歳	0 (0)	0 (0)										
100歳以上	0 (0)	0 (0)										
合計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

※()は所見疑いを再掲

⑤肺野の間質影

年齢階層	合	計	ア.主に	直接職歴	イ.主に	間接職歴	ウ.主に家	庭内ばく露	エ.主に立入・原	屋内環境ばく露	オ.そ	の他
一种即相信	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0 (0)	0 (0)										
40~49歳	0 (0)	0 (0)										
50~59歳	1 (0)	1 (0)									1 (0)	1 (0)
60~69歳	4 (0)	1 (0)					1 (0)	1 (0)			3 (0)	0 (0)
70~79歳	7 (0)	2 (0)			1 (0)	0 (0)			1 (0)	0 (0)	5 (0)	2 (0)
80~89歳	3 (0)	0 (0)			2 (0)	0 (0)					1 (0)	0 (0)
90~99歳	0 (0)	0 (0)										
100歳以上	0 (0)	0 (0)										
合計	15 (0)	4 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	10 (0)	3 (0)

※()は所見疑いを再掲

⑥円形無気肺

0 1 1/12 /W X	73-1-											
年齢階層	合	計	ア.主に	直接職歴	イ.主に間	引接職歴	ウ.主に家	庭内ばく露	エ.主に立入・原	屋内環境ばく露	オ.そ	の他
十岁1917年	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0 (0)	0 (0)										
40~49歳	0 (0)	0 (0)										
50~59歳	0 (0)	0 (0)										
60~69歳	2 (0)	0 (0)			1 (0)	0 (0)					1 (0)	0 (0)
70~79歳	0 (0)	0 (0)										
80~89歳	0 (0)	0 (0)										
90~99歳	0 (0)	0 (0)										
100歳以上	0 (0)	0 (0)										
合計	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)

※()は所見疑いを再掲

⑦肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)

左松胜民	合	計	ア.主に	直接職歴	イ.主に	間接職歴	ウ.主に家	庭内ばく露	エ.主に立入・月	屋内環境ばく露	オ.そ	·の他
年齢階層	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0 (0)	0 (0)										
40~49歳	0 (0)	0 (0)										
50~59歳	0 (0)	0 (0)										
60~69歳	1 (0)	1 (0)									1 (0)	1 (0)
70~79歳	0 (0)	0 (0)										
80~89歳	0 (0)	0 (0)										
90~99歳	0 (0)	0 (0)										
100歳以上	0 (0)	0 (0)										
合計	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1 (0)

※()は所見疑いを再掲

⑧リンパ節の腫大

年齢階層	合	計	ア.主	に直接職歴		イ.主に間	間接職歴	ウ.主に家	庭内ばく露	エ.主に立入・原	屋内環境ばく露	オ.そ	の他
一一一一	計	うち女性	計	うち女性	<u> </u>	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0 (0)	0 (0)											
40~49歳	0 (0)	0 (0)											
50~59歳	0 (0)	0 (0)											
60~69歳	0 (0)	0 (0)											
70~79歳	0 (0)	0 (0)											
80~89歳	0 (0)	0 (0)											
90~99歳	0 (0)	0 (0)											
100歳以上	0 (0)	0 (0)											
合計	0 (0)	0 (0)	0 (0 (0))	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

※()は所見疑いを再掲

②胸膜プラーク且つ⑤肺野の間質影あり

年齢階層	合	計	ア.主に	直接職歴	イ.主に「	間接職歴	ウ.主に家	庭内ばく露	エ.主に立入・原	屋内環境ばく露	オ.そ	の他
十四阳后	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満	0 (0)	0 (0)										
40~49歳	0 (0)	0 (0)										
50~59歳	1 (0)	1 (0)									1 (0)	1 (0)
60~69歳	1 (0)	0 (0)									1 (0)	0 (0)
70~79歳	1 (0)	0 (0)									1 (0)	0 (0)
80~89歳	2 (0)	0 (0)			2 (0)	0 (0)						
90~99歳	0 (0)	0 (0)										
100歳以上	0 (0)	0 (0)										
合計	5 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (0)	1 (0)

※()は所見疑いを再掲 ※胸膜プラーク且つ肺野の間質影がある者について、2所見のうち、いずれかが「疑い」であれば、()の所見疑いに計上している。

E表:調査対象者(昭和30~50年に尼崎市に居住していた者)に関するばく露歴分類が「オ(その他)」の者の詳細 E-1表:ばく露歴分類が「オ(その他)」の居住開始時期(胸部CTを受診した者)

〈尼崎市〉

						居住開	始時期				
「才(その 調査対象		に居住る	9年まで を開始し 者		年から昭 までに居 出した者	昭和35年 和39年 住を開始	までに居	和44年	手から昭 までに居 台した者	昭和45年 和50年 住を開始	
実人数	うち女 性	計	うち女 性	計	うち女 性	計	うち女 性	計	うち女 性	計	うち女 性
161	96	92	59	21	14	22	10	18	8	8	5

E-2表:調査対象者(昭和30~50年に尼崎市に居住していた者)に関するば〈露歴分類が「才(その他)」の対象期間に居住歴がある者と画像所見のクロス集計表 〈尼崎市〉

											居	住開	始時其	1								
「才(その他)」の調査	対象者				手まで! 台したi		昭和30 年まで		住を閉				住を				引生を に				居住を開	
	実数	うち 女性	計		う ^た 女性		計		うち 女性		計		うt 女		計		う ^た 女性		Ē	ŀ	うた 女性	
「オ(その他)」の調 査対象者	161	96	92		59		21		14		22		10		18		8		8		5	
石綿関連所見(疑 いを含む)実人数	74	41	51		32		9		5		11		3		2		1		1		0	
①胸水貯留																						
②胸膜プラーク (胸膜肥厚斑)	66	38	48	(0)	31	(0)	8	(0)	5	(0)	9	(0)	2	(0)	1	(0)	0	(0)				
うち肺野の間質 影もある者 ^{※1}	3	1	2	(0)	1	(0)	0	(0)	0	(0)	1	(0)	0	(0)								
③びまん性胸膜 肥厚	1		1	(0)																		
④胸膜腫瘍(中皮腫)疑い																						
⑤肺野の間質影	10	3	5	(0)	2	(0)	1	(0)	0	(0)	3	(0)	1	(0)					1	(0)	0	(0)
⑥円形無気肺	1		1	(0)	0	(0)																
⑦肺野の腫瘤状 陰影(肺がん等)	1	1													1	(0)	1	(0)				
⑧リンパ節の腫大																						

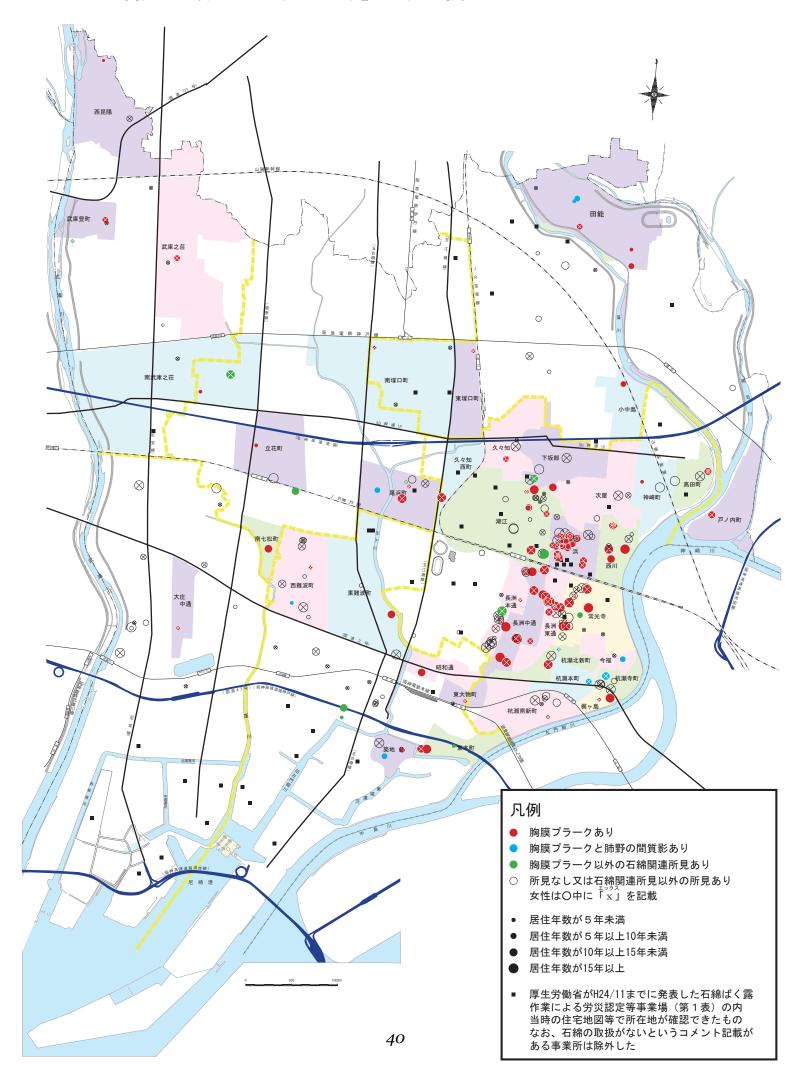
※胸部CTの画像所見を基に計上している。

[※]①~⑧は重複計上含む

^{※()}は所見疑いを再掲

^{※1} 胸膜プラーク、うち肺野の間質影もある者について、2所見のうち、いずれかが「疑い」であれば、()の所見疑いに計上している。

E図:ばく露歴分類が「オ(その他)」の者に関するプロット図



E図:ばく露歴分類が「オ(その他)」の者に関するプロット図(拡大図)



E-3表:ばく露歴分類が「オ(その他)」の者とプロット数との関係表

<尼崎市、鳥栖市、羽島市、横浜市、北九州市>

てんしゃ けん かいしけん ひ田 けん 見かい	1-1-10-07			
	プロット	対象者数	プロ・	ット数
	計	うち女性	計	うち女性
胸膜プラークあり	66	38	114	66
うち肺野の間質影もあり	3	1	9	3
胸膜プラーク以外の石綿関連所 見あり	8	3	13	6
所見なし又は石綿関連所見以外 の所見あり	87	55	132	86
合 計	161	96	259	158

[※]胸部CTの画像所見を基としている。

[※]複数地域に居住歴のある者は、それぞれの地域にプロットしている。

E-4表:調査対象者(昭和30~50年に尼崎市に居住していた者)に関するばく露歴分類が「オ(その他)」で胸膜プラークのプロットがある町名別一覧表

<尼崎市、鳥栖市、横浜市、羽島市、北九州市>

			プロット	·数		
	 胸膜プラークあり 	の者のプロット数	うち肺野の間	質影もある者の	全プ	ロット数
	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
1葉荘					1	1
5坂部					4	3
明町					3	2
『ケ島	2	1			2	1
スタリー (マ知) (マ知) (マ知) (マ知) (マ知) (マ知) (マロ)	2	1 1			<u>4</u> 1	1
マスロー 全楽寺町	<u>'</u>				2	'
建家町					1	1
フ内町	1	1			1	1
印園		•			2	1
即園町					1	1
抗瀬寺島	1	1	1	1	5	4
抗瀬南新町	1	1			6	4
<u> </u>	2	2	1	1	3	3
抗瀬本町 	1	1	1	1	1	1
5田町	2	2	1	0	3	3
} 福 欠屋	1	0	1	0	<u>3</u>	3
<a><a><a><a><a><a><a><a><a><a><a><a><a><			+		<u>4</u> 1	3
5在前 5王寺			 		1	
h中島 	1	0	1		1	
昭和通	1	0			1	
常光寺	7	5			19	12
食満					3	1
申崎町	1				3	
申田南通					1	1
景徳院 					1	
西昆陽 	1	0			2	1
5川 5長洲町	8	4			<u>11</u> 1	6
5 <u> </u>	2	1	1	0	9	6
西本町	2		<u> </u>	-	1	0
5立花町 1000					2	1
<u> </u>	1	1			1	1
大庄西町					5	2
大庄北					1	1
大島					1	1
大物町					1	1
<u>秦地</u>	2	0	11	0	6	3
中在家町		-			1	10
朝江	8	5			21	12
<u>長洲中通</u> 長洲東通	11 8	7 8	+		14 9	9
= Mu Y	2	2	+		<u>9</u> 15	12
<u> </u>	5	1	2	0	6	2
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		'		, i	1	
東桜木町					i	1
東大物町	1	1			1	1
東塚口町	1	1			1	1
「難波町	1	0	<u> </u>		3	1
東本町	2	1	ļ		3	1
意町			1		1 0	1
有七松町 	2	0	1		2	2
有塚口町 有武庫之荘	1	0	+		3	3 2
月 <u>氏庫と壮</u>	3	2	1	0	<u> </u>	4
<u> </u>	27	13	'	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	39	20
、 t庫の里			1		1	1
忧 庫元町					1	1
大庫之荘	2	2			3	3
忧庫之荘西					1	1
大庫豊町					1	1
比竹谷町					1	1
花町	1	0			2	
一の他	Ī	i i	•	1		1

[※]胸部CTの画像所見を基としている。

[※]複数の居住歴のある者は、それぞれの町ごとに計上している。

第2期石綿の健康リスク調査を受診し、医療の必要があると判断された者の診断経過について

平成22・23年度に石綿の健康リスク調査を受診し、医療の必要があると判断された者^{※1}2人がその後、医療機関でどのような診断を受けているのか確認するため、本人から承諾を得て、医療機関に照会を行った。また、平成22・23年度に石綿の健康リスク調査を受診したが医療が必要と判断されず、健康リスク調査とは別のきっかけ(平成23・24年度の石綿の健康リスク調査未受診^{※2})で、石綿関連疾患と診断されていないか、本人や家族に照会を行った。

照会を行った結果、中皮腫2人、肺がん2人、石綿肺0人、良性石綿胸水0人、びまん性胸膜肥厚0人、 と診断されている。

このうち、平成24年度末現在、石綿救済制度で認定された者がO人、労災制度で認定された者がO人であったことが本人や家族への問い合わせにより確認された。

- ※1 平成22年度又は、平成23年度に石綿の健康リスク調査を受診し、医療の必要があると判断された者 ただし、その後の医療の結果、石綿関連疾患と判断されなかった者は除く。
- ※2 平成23、24年度いずれか、又は両方に未受診の者

表アー1:石綿関連疾患と診断された者の診断状況

12,7			·計		直接職歴		間接職歴		家庭内ばく 露	エ.主に立入・	屋内環境ばく露	オ.そ	-の他
		計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
リスク	⁷ 調査が発見の	2機											
a.	中皮腫	1	0	1	0								
b.	肺がん	1	1					1	1				
c.	石綿肺												
d.	良性石綿胸水												
e. 7	びまん性胸膜肥厚												
小	計	2	1	1	0			1	1				
リスク	^ァ 調査以外が発見	見の契	幾										
	中皮腫	1	0	1	0								
b.	肺がん	1	0									1	0
	石綿肺												
d.	良性石綿胸水												
	びまん性胸膜肥厚												
小	計	2	0	1	0							1	0
合 <u>計</u>													
	中皮腫	2	0	2	0								
	肺がん	2	1					1	1			1	0
	石綿肺												
d.	良性石綿胸水												
	びまん性胸膜肥厚												
合	計	4	1	2	0			1	1			1	0

^{※()}は所見疑いを再掲

[※]肺がんについては、石綿以外の原因によるものも含まれている。

表アー2:石綿関連疾患と診断された者の労災、石綿救済法の認定状況

大忠し			日いカ					ル															
労:	災	石綿	救済	労	'災	石綿	救済	労	災	石綿	救済	労	"災	石綿	救済	労	災	石綿	救済	労	災	石綿	救済
計	うち	計	うち	計	うち	計	うち	計	うち	計	うち	計	うち	計	うち	計	うち	計	うち	計	うち	計	うち
契機																							
0	0	0	0																				
0	0	0	0																				
0	0	0	0																				
0	0	0	0																				
0	0	0	0																				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
見のき	₽機																						
0	0	0	0																				
0	0	0	0																				
0	0	0	0																				
0	0	0	0																				
0	0	0	0																				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0																				
0	0	0	0																				
0	0	0	0																				
0	0	0	0																				
0	0	0	0																				
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	労労 計 型機 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	Section	会計 労災 石締 計 うち 計 契機 0			Sh	会計	今計 7.主に直接職歴 分災 石綿救済 計 うち 計 1 1 1 1 1 1 1 1 1	労災 石綿救済 労災 石綿救済 労災 計 うち 計 うち 計 うち 計 うち 計 契機 0 </td <td> 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1</td> <td> 合計</td> <td> P 共 に 面接職歴</td> <td> S</td> <td> 2 7 7 7 7 7 7 7 7 7</td> <td> Sh</td> <td> 今計 7±に直接職歴 7±に直接職歴 7±に下線原内は公露 分災 石綿救済 分災 石綿救済 分災 石綿救済 分災 石綿救済 分災 石綿救済 分災 石綿救済 分5 計 う5 計</td> <td> S</td> <td> P</td> <td> Sh</td> <td> 今計</td> <td> S</td> <td> Sh</td> <td> 今日</td>	2 1 1 1 1 1 1 1 1 1	合計	P 共 に 面接職歴	S	2 7 7 7 7 7 7 7 7 7	Sh	今計 7±に直接職歴 7±に直接職歴 7±に下線原内は公露 分災 石綿救済 分災 石綿救済 分災 石綿救済 分災 石綿救済 分災 石綿救済 分災 石綿救済 分5 計 う5 計	S	P	Sh	今計	S	Sh	今日

※()は所見疑いを再掲 ※肺がんについては、石綿以外の原因によるものも含まれている。

表イ・石綿関連疾患と診断された者の発見契機別

衣1: 4 种 関連疾患		C10/-	. H 07 7		נינע אאו															
	合	計		リスク 査	健康調査		住民	:健診	職場	健診	人間	ドック	自覚	:症状	他疾患	治療中	そ0	D他	不	明
	合計	うち 女性	計	うち 女性	小計	うち女 性	計	うち女 性	計	うち女 性	計	うち女 性								
a. 中皮腫	2	0	1	0									1	0						
b. 肺がん	2	1	1	1					1	0										
c. 石綿肺																				
d. 良性石綿胸水																				
e. びまん性胸膜肥厚																				

^{※()}は所見疑いを再掲 ※肺がんについては、石綿以外の原因によるものも含まれている。

表ウ:石綿関連疾患と診断された者の年齢階層別分類表

<u> 4X ノ・ロ 州川</u>		HIG I I I	-	77.77.77				
年齢階層	合	計	a. 中	皮腫	b. 肺	iがん	その他石糸	綿関連疾患
十四阳眉	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性	計	うち女性
40歳未満								
50~59歳								
60~69歳	2	1			2	1		
70~79歳	2	0	2	0				
80~89歳								
90歳以上								
合計	4	1	2	0	2	1		

^{※()}は所見疑いを再掲

[※]肺がんについては、石綿以外の原因によるものも含まれている。

6 資料

- 平成24年度 尼崎市アスベスト対策専門委員会名簿〔資料1〕
- 平成24年度 尼崎市アスベスト対策専門委員会読影部会名簿〔資料2〕
- 指定医療機関名簿〔資料3〕
- 同意書〔資料 4〕
- 問診票、所見用紙〔資料 5〕
- 受診券〔資料6〕
- 所見報告書〔資料7〕

任期:平成23年7月1日~平成25年6月30日

尼崎市アスベスト対策専門委員会名簿

(氏名五十音順)

職名	氏	名
兵庫県立尼崎病院呼吸器外科部長	杂 井	和美
兵庫県立尼崎病院呼吸器内科部長	遠藤	和 夫
神戸労災病院院長	大 茜	一男
神戸大学大学院特命准教授	*	良治
兵庫医科大学教授) 島	正之
兵庫医科大学教授	◎ 中 野	孝司
兵庫県立尼崎病院検査放射線部長 兼呼吸器内科部長	平林	正 孝
関西労災病院健診センター長	横淵	崩子

◎は会長 ○は副会長

アドバイザー

東洋大学客員教授	神山	宣彦
----------	----	----

資料 2

任期:平成23年7月1日~平成25年6月30日

尼崎市アスベスト対策専門委員会 読影部会名簿

(氏名五十音順)

職名	氏	名
兵庫県立尼崎病院呼吸器外科部長	杂 并	和美
兵庫県立尼崎病院呼吸器内科部長	遠藤	和 夫
神戸労災病院院長	大 黃	一男
神戸大学大学院特命准教授	**	良 治
兵庫医科大学教授	中野	孝司
兵庫県立尼崎病院検査放射線部長 兼呼吸器内科部長	平林	正 孝
関西労災病院健診センター長	横川	崩 子

指定医療機関名簿

所属名	郵便番号	住所
関西労災病院	660-8511	尼崎市稲葉荘3丁目1番69号
兵庫医科大学病院	663-8501	西宮市武庫川町1番1号
兵庫県立尼崎病院	660-0828	尼崎市東大物町1丁目1番1号

第2期 石綿の健康リスク調査 同意

資料 4

<調査の目的>

一般環境を経由した石綿ばく露による健康被害の可能性があったとの報告があった地域において、石綿ばく露の可能性のあったと申し出た方を対象として、問診、胸部X線及び胸部CT検査等を実施し、石綿ばく露の状況の違い等による石綿関連所見や石綿関連疾患の発生状況の比較等を行い、石綿ばく露者の中・長期的な健康管理のあり方を検討するための知見を収集するものです。

〈説明を受けて同意した項目の□にレ点をつけて下さい。〉
□(1)レントゲン検査やCT検査には放射線被ばくによるリスクがあること
□ (2) 中皮腫等の石綿関連疾患について、必ずしも早期発見できるとは限らないこと
□ (3) 調査への参加は同意者本人の自由意思によるものであること
□ (4) 調査への参加に同意した場合であっても随時これを撤回できること
口(5)個人情報は尼崎市において適正に管理・保管し、環境省が調査に必要な範囲で
共同利用すること
口(6)調査結果を公表する場合は、個人が特定できないような形式で公表すること
口(7)検査の結果、医療が必要となった場合、尼崎市が医療機関に診断の状況等を照
会し、情報を得ること
口(8)転居・病気等で調査に参加できず音信不通になった場合、尼崎市等が居住情報
等について、住民基本台帳、人口動態調査、地域がん登録などの行政が保有する
情報を利用し、現況を確認する場合があること
口(9)調査実施期間は、平成22年度から平成26年度までの5年間を予定しているが、
その後も調査参加者に対して、健康状況を確認するための追加調査を実施する可
能性があること
口(10)保健所では当調査で診断書の発行はできないこと
口(11)当調査の終了により、健診・検査等の補助も終了すること
口(12) 当調査で公費負担するのは、石綿にかかる検査費用のみであること
口(13) 当調査による健診は年度内に1回無料で、2回目以降は費用がかかること
口(14)呼吸器などの症状が現れた場合は、健診結果に関わらず、速やかに医療機関を
受診すること
尼崎市長 殿 平成 年 月 日
一个人,不是一个人,
私は、尼崎市が実施する健康リスク調査の目的を理解するとともに、上記の事項を確認
の上、調査に協力することに同意します。
氏 名:
住 所:
電話番号:
※氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができます。
52

H24.4.1版



第2期 石綿の健康リスク調査アスベスト健康診断

問診票

資料 5

※太秤区	のみ記載して	くさい。(表面も	かります	()		環境ID O2	2-			
フリガナ					明·大·	昭∙平				
氏名	(旧姓:	`		生年月日		年	月	日	(満	歳)
	<u>⊤</u> –	,			性別		男	· \$	ζ	
現住所					電話	()		_		
					携帯電話	()		_		
 現住所とſ	└─── 主民票の住所地か	·異なる場合、	下記に記	 載して下る	さい。同	L じ場合は、	同上と	記載し [・]	て下さい	0
住民票の 住所地										
あてはま	る口に印をつけ	てください。					保健的	市記入欄		
1. この健康	ミリスク調査を受け る	る理由はなんです	す か。						ト健診分類 票1. (1)~	
(1)口自	分が石綿を扱う会社	土に勤務しており	、直接石紀	綿を扱う作	業を行	っていた。	\rightarrow (1)	石綿扱う	计事	
(2) 口自	分が石綿を扱う会社	生に勤務していた	こが、直接	石綿を扱う	う作業は	していない	o →(4)	その他		
(事	務や経理などの石	綿を扱わない作	業を担当	していた。)					
(3) 口家	族が(<u>石綿を扱う仕</u>	<u>事・日曜大工</u>)を ー	していた。						帛扱う仕事	
		どちらか	に○をつけ	ナてください	, \ _o		日曜ナ	ζ <u>T</u> →(3)身の回り	
(4) 口石	綿取扱施設や吹き	付け石綿のある	倉庫等への	の立入経験	験がある	>.	\rightarrow (4)	その他		
(5) 口石	綿取扱工場周辺に	居住・通学・通勤	をしていか	- 0			\rightarrow (2)	近くに住	んでいた	
(6) 口そ	の他()	\rightarrow (1)	\sim (4) σ	いずれか	
2. 現在何:	か症状がありますか	N _o					_			
(1) 口あ	る ①いつ頃から	à ()			
	②症状は(発熱・ せ	き・	呼吸困難	• j	胸痛 •	その他	()	
(2) 口な	:U									
						問診者				

※ 検査や結果についての診断書は、当所では発行できませんのでご了承ください。

3. 現		かったこ	ことがあ	りますか。					
	ロない		10 03						
	口現在、肺の病気にか	かってい	いる						
(_,	①いつ頃から()	
	②治療している医療	機関名(,)	
	③病名にチェックして								
	1□肺結核		· 性気管す	 支炎	7[コ肺気	腫		
	2□結核性胸膜炎	5□じ⁄	√肺(石≦	綿肺)	8[]原因	不明の胸膜炎		
	3□肺がん	6□間	質性肺炎	炎(肺線維症)	9[]原因	不明の胸水	10□その他の呼吸器の病気	₹
								()
(3)	口以前にあったが、今日	は治って	いる						
	①いつからいつまで	(;)
	②治療した医療機関	名()
	③病名にチェックして	ください	0						
	1□肺結核	4□慢/	性気管す	5炎	7[腫		
	2□結核性胸膜炎						不明の胸膜炎		
	3□肺がん	6口間	質性肺炎	と(肺線維症)	9[]原因	不明の胸水	10□その他の呼吸器の病気	₹.
// 家·	 族で石綿関連疾患にかれ		1+1.1=	 すか				()
	戻で石柵関連疾患にか <i>が</i> □いる	J. 312X	140.4	9 13.0					
(1)	①誰が()			
	②どのような病気(山皮暉	• 肺·	がん・ 石糸	自計	. 7 K	まん性胸膜肌	四厚 ・その他())
	③いつ頃から(1 人庄	11111	3 7 D A	יוינויוו	O.) (2) (2)	,,
	④ 医療機関名()	
(2)	ロいない							,	
	□わからない()	
5. 喫									
(1)	□現在、毎日吸っている	5							
	① 1日平均	本	2	歳~	歳	(年間)		
(2)	□過去に吸っていた								
	① 1日平均	本	2	歳~	歳	(年間)		
(3)	□普段は吸わないがま	れに吸う	うことが	ある。					
	① 1日平均	本	2	歳 ~	歳	(年間)		
(4)	□吸わない								
(5)	□同居者に吸っている	方がいる	→誰	が吸っていま	きすか) ()	
6. 胸	部エックス線検査受診の	有無	ロなし	□あり: 時期	月(年	月頃) 医療	機関名()
(1年程度前まで)				結	果()	
	部CT検査受診の有無			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			医療機関タ(<u> </u>)
		الم, ال	L 65.7		-	ЛЯ	区况(成为11、		,
	1年程度前まで)			結果()	
8. その	の他石綿ばく露があったと	思われる	る時の周]辺環境など、	、わた	いること	があれば具体	*的に記入してください。	

- 9. 居住歴(出生から現在までの居住歴)を記載してください。
- ※ 実際に住んでいた場所を、〇県〇市〇町〇番地まで詳しく記載してください。
- ※ 場所が具体的に分からない場合については、地理的な情報を積極的に記載してください。

(●●小学校の北側で■■川の真横にあった。△△郵便局が真横にあった。等)

居住した時期	住所	備考
S ·HS ·H28年 4月~ 35年 3月~	(記入例) ○県△市××町□丁目●−▲	郵便局のすぐ北側
S·H S·H 年 月~ 年 月~		
S·H S·H 年 月~ 年 月~		
S·H S·H 年 月~ 年 月~		
S·H S·H 年 月~ 年 月~		
S·H S·H 年 月~ 年 月~		
S·H S·H 年 月~ 年 月~		
S·H S·H 年 月~ 年 月~		
S·H S·H 年 月~ 年 月~		
S·H S·H 年 月~ 年 月~		
S·H S·H 年 月~ 年 月~		
S·H S·H 年 月~ 年 月~		

- 10. 本人の通学歴(小学校からすべて) を記載してください。
- ※ 学校の所在地は、出来る限り、〇県〇市〇町〇番地〇まで詳しく記載して下さい。

通学した時期	学校名	所在地	備考
⑤ ·H	〇〇小学校	○県×市△丁目■-●-▲	
S·H S·H 年 月~ 年 月~			
S·H S·H 年 月~ 年 月~			
S·H S·H 年 月~ 年 月~			
S·H S·H 年 月~ 年 月~			
S·H S·H 年 月~ 年 月~			

- 11. 本人の職歴を記載してください。
- ●下記に学生時代のアルバイトも含めた職歴を記載してください。※ 会社の所在地について、○○市等分かる範囲の住所を記載してください。

従事した時期 (年月~年月)	会社名· 所在地	仕事の内容	石綿を扱っていたと 思われる時期		(6	問診者	チェッ は複数	ク欄	可)	
(記入例) S30.4~S50.6	○○建設 ○県△市×町■-●-▲	石綿吹き付け作業	S30.4~S32.3	① 業種	② 内容	③ 取扱 材料	④ 近傍 作業	⑤ 出入 場所	⑥ 吹付 部屋	⑦ 労災 認定
					石綿に	関して	通算	年	月	I

12. 家族の職歴を記載してください。

家族が、同居していたとき石綿を取り扱っていたことが分かっている場合、下記に記入してください。 ※ 石綿を取り扱っていないことが、明らかである場合の記載は不要です。 ※ 仕事の内容がわからない場合については、「仕事の内容」欄に「職務内容不明」と記載してください。

	小 正事の内容の	かがりない場合に りいては、		ילי ד בוניתניאפין	֝֝֜֝֜֝֜֝֜֝֜֝֜֜֝֜֝֜֜֜֝֓֜֜֝֜֜֜֜֜֜֜֜֜֜֝֓֜֜֜֜֜֓֓֓֜֜֜֜֜֜	10 +× C	, , ,	,	. 0		
続柄	同居していた期間	会社名· 所在地	仕事内容	石綿を扱ってい たと思われる時 期		(6)	問診者 ⑦以外			可)	
(例) 父	S10.4~S30.3	〇〇建設 〇県〇市〇町〇番地〇	石綿吹き付け作業	S25.4~S28.3	① 業種	② 内容	③ 取扱 材料	④ 近傍 作業	⑤ 出入 場所	⑥ 吹付 部屋	⑦ 労災 認定

続柄()石綿に関して通算 年 月 続柄()石綿に関して通算

13. 受診者の家庭生活等について記入願います。(複数回答可)

1	□家庭で、石綿製品の製造加工作業や内職をしていた。	年~	年(通算	年)
2	□家族が石綿関連の仕事についており、道具や作業着、マスク等	等を家に持ち!	帚ったことがある	5 。
		年~	年(通算	年)
3	□家庭で石綿製品を使って日曜大工等をしたことがある。	年~	年(通算	年)
4	□石綿工場・鉱山の近くに住んでいた、または遊んでいたことがあ	ふる 。		
		年~	年(通算	年)
	(都道府県名•市町村名)		
5	口造船所の近くに住んでいた、または遊んでいたことがある。			
		年~	年(通算	年)
	(都道府県名•市町村名)		
6	口建築材料の置場の近くに住んでいた、または遊んでいたことが	ある。		
		年~	年(通算	年)
	(都道府県名・市町村名)		
7	□自動車修理工場の近くに住んでいた、または遊んでいたことが	ある。		
		年~	年(通算	年)
	(都道府県名•市町村名)		
8	口幹線道路や大きな交差点の近くに住んでいたことがある。			
		年~	年(通算	年)
	(都道府県名・市町村名)		
9	口吹きつけ石綿のある建物の部屋で、過ごしたことがある。	年~	年(通算	年)
10	□いずれもない			
11	口わからない			

職歴に関するチェック項目

【①業種】

1 鉱	業		4 電気・ガス・熱供給・水道業
11		石綿鉱業	41 □ 配管・配線取扱い業
12		その他の鉱業	42 □ 電気業
2 建	設業		43 口 ガス供給業
21		石綿含有製品を取り扱う作業	44 □ 熱供給業
22		石綿含有製品の近傍で行うその他の作業	45 口 水道業
23		その他の作業	5 運輸業
3 製	造業		51 口 鉄道業
30		石綿製品製造業	52 □ 道路貨物運送業
31		清酒製造業	53 口 水運業
32		化学工業	54 □ 倉庫業
33		石油製品•石炭製品製造業	55 □ 運輸に附帯するサービス業
34	窯業•	土石製品製造業	6 医療・福祉
	341	□ ガラス・同製品製造業	61 □ 医療業
	342	□ セメント・同製品製造業	7 サービス業
	343	□ 建設用粘土製品製造業(陶磁器製を除く)	71 □ 廃棄物処理業
	344	□ 陶磁器·同関連製品製造業	72 □ 自動車整備業
35		鉄鋼業	73 □ 機械等修理業
36		非鉄金属製造業	74 口 その他のサービス業
		(銅・アルミニウム・鉛などの板・合金などを製造)	8 □ 解体業
37		金属製品製造業	9 口 その他(具体的に:
38		一般•輸送用機械器具製造業	10 口 不明
39		造船業	11 口 なし
310		食料品製造業	
311		繊維工業	
312	П	その他の製造業	

【②仕事内容】

1	石綿鉱山での作業、石綿製品の製造に関わる作業
2	石綿や石綿含有岩綿等の吹きつけ・貼りつけ等作業
3	石綿原綿または石綿製品の運搬・倉庫内作業
4	配管・断熱・保温・ボイラー・築炉関連作業
5	造船所内の作業(造船所における事務職含めた全職種)
6	船に乗り込んで行う作業(船員 その他)
7	建築現場の作業(建築現場における事務職含めた全職種)
8	解体作業(建築物、工作物、石綿含有製品等)
9	港湾での荷役作業
10	発電所・変電所・その他電気設備での作業
11	鉄鋼所または鉄鋼製品製造に関わる作業
12	耐熱(耐火)服や耐火手袋等を使用する作業
13	自動車・鉄道車両等を製造・整備・修理・解体する作業
14	鉄道等の運行に関わる作業
15	ガラス製品製造に関わる作業
16	石油精製工場、化学工場内の精製・製造作業や
	配管修理等の作業
17	清掃工場または廃棄物の収集・運搬・中間処理・処分の作業
18	電気製品・産業用機械の製造・修理に関わる作業

19	レンガ・陶磁器・セメント製品製造に関わる作業
20	吹きつけ石綿のある部屋・建物・倉庫等での作業
	(教員 その他)
21	エレベーター製造または保守に関わる作業
22	ランドリー・クリーニングに関わる作業
23	ガスマスクの製造に関わる作業
24	上下水道に関わる作業
25	ゴム・タイヤの製造に関わる作業
26	道路建設・補修等に関わる作業
27	映画放送舞台に関わる作業
28	農薬、バーミキュライト等を扱う作業
29	酒類製造に関わる作業
30	消防に関わる作業
31	歯科技工に関わる作業
32	金庫の製造・解体に関わる作業
33	その他の石綿に関連する作業
34	タルク等石綿含有物を使用する作業
35	いずれもない
36	不明(忘れた・覚えていたい)

【③仕事で	取り扱った材料・製品】							(7ページ)
1 🗆	石綿原綿(わた・繊維)							
2 🗆	石綿吹きつけ材							
3 □	石綿フェルト							
4 🗆	石綿保温材•煙突材							
5 🗆	石綿含有屋根材、スレー	· 卜						
6 □	石綿紙							
7 🗆	石綿セメント管・石綿パイ	′プ						
8 🗆	石綿含有ボード(外壁材	•内装材)						
9 🗆	石綿パッキング・ガスケッ	ト						
10 🗆	石綿織物・布・ひも・テー	プ・リボンなど						
11 🗆	石綿含有塗料、石綿含有	ョシーリング材	、石綿含有接	接着剤				
12 🗆	石綿含有摩擦材(ブレー	キパッドなど)						
13 🗆	その他の石綿製品							
14 🗆	いずれもない							
15 🗆	わからない							
【④職場の	そばでの作業の有無】							
1 🗆	石綿含有製品(チューブ	·パイプ·板·ボ	ール紙・断熱	ぬ材など)を	を切断、取り付け	ナ、取り外したりす	- る	
2 🗆	溶接							
3 □	支柱・隔壁・ガード(garde	r)に耐火塗装	をおこなった	り、はがし	たりする。			
4 🗆	その他							
5 🗆	不明							
6 □	なし							
【⑤仕事で	頻繁に出入りしていた場所	听】						
1 🗆	倉庫、車庫							
2 🗆	部材置き場	(どこの)			
3 □	配管・配線の現場	(どこの)			
4 🗆	船体	(どこの)			
5 🗆	その他()			
6 □	不明							
7 🗆	なし							
【⑥職場に	吹き付け石綿の部屋の有	無】						
1 🗆	ある							
2 🗆	ない							
3 □	不明							
【⑦会社で	労災認定の有無】(ある場	合は認定年月	目)					
1 🗆	ある(認定年月日	年	月	日)				
2 🗆	ない							
3 □	不明							

年	月	日	内 容	担当者
••••••				
	•••••			
	•••••			
				•••••
				•••••
	•••••			
	•••••			
	•••••			
	•••••			

H24.4.1版



第2期 石綿の健康リスク調査 アスベスト健康診断

問診票(継続用)

※太枠内	のみ記載して下さい。(裏面もありま	す)		環境ID 02	2-			
フリガナ			明・大・Ⅰ	招∙平				
氏名	(I 日姓 :	生年月日		年	月	日	(満	歳)
	〒 —		性別		 男	• \$	τ	
現住所			電話	()		_		
			携帯電話	()		_		
 現住所と何	 主民票の住所地が異なる場合、下記に記	己載して下る	さい。同	 じ場合は、	同上と	記載し	て下さい。	0
住民票の 住所地								
あてはま	る口に印をつけてください。				保健師	「記入欄		
1. この健身	・ 受リスク調査を受ける理由はなんですか。				(H17	アスベス	、 ト健診分類 票1. (1)~	頁 ~(4))
(1) 口自	分が石綿を扱う会社に勤務しており、直接石	「綿を扱う作	業を行っ	っていた。	\rightarrow (1)	石綿扱き	i仕事	
(2) 口自	分が石綿を扱う会社に勤務していたが、直接	妾石綿を扱う	5作業は	していない	\rightarrow (4)	その他		
(事	務や経理などの石綿を扱わない作業を担当	当していた。)					
(3) 口家	族が(<u>石綿を扱う仕事・日曜大工</u>)をしていた	- 0					綿扱う仕事	
	どちらかにOをつ	けてください	, \ ₀		日曜大	₹⊥→(3	3)身の回り	
(4) 口石	綿取扱施設や吹き付け石綿のある倉庫等へ	への立入経験	験がある	0	→(4)	その他		
(5) 口石	綿取扱工場周辺に居住・通学・通勤をしてい	た。			\rightarrow (2)	近くに住	こんでいた	
(6) 口そ	の他()	→(1)	\sim (4) σ	いずれか	
2. 現在何:	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・							
(1) 口あ	る ①いつ頃から()			
	②症状は (発熱 ・ せき ・	呼吸困難	• J	匈痛 •	その他の	<u>,</u>)	
(2) 口な	elv							
				問診者				

※ 検査や結果についての診断書は、当所では発行できませんのでご了承ください。

_____ (2ページ)

								(2. 7)
3. 現在	E、肺の病気	気で通院	していま	すか。				
(1)-	1 □ない							
(1)-	2 口前回	の問診り	降、通路	完していない。				
(2)	口現在	通院中						
	①いつ頃	負から()	
	②症状は	ま(発	熱・	せき ・ 呼	吸困難 •	胸痛	• その他())
	③治療L	ている	医療機関	名()	
	④病名 (こチェック	してくだ	さい。				
	1□肺結核		4□慢性気	〔管支炎	7口肺気腫			
	2□結核性服	匈膜炎	5口じん肺	(石綿肺)	8口原因不明	の胸膜炎		
	3口肺がん		6□間質性	肺炎(肺線維症)	9口原因不明	列の胸水	10□その他の四	呼吸器の病気
							()
(3)	□前回の)問診以	降にあっ	ったが、今は治	合っている。			
	①いつか	らいつま	で()
	②症状は	(発熱	· 世	き ・ 呼吸	困難 • 胸	9痛・そ	その他()
	③治療し	ていた医	돌療機関	名()	
	④病名に	チェック	してくだる	さい。				
	1□肺結核		4□慢性気		7口肺気腫			
	2口結核性的	酮膜炎	5口じん肺	(石綿肺)	8口原因不明]の胸膜炎		
	3口肺がん		6□間質性	:肺炎(肺線維症)	9口原因不明]の胸水	10口その他の四	呼吸器の病気
							()
4. 前回	回の「健康リ	スク調査	上を受診	诊後、他の医症	療機関で胸部	『エックス	線検査・胸部CT検	査などを受け
られま	ましたか。							
Ж Д	里由の欄に	は、人間	ドック、『	職場健診等を	記載して下る	さい。		
마스 호	の、/ / 白 上 入 士		ロナフ	時期(年	月頃)	検査機関	関名 ()
胸音	『X線検査	口ない	□ある	理由()	検査機	関電話番号()
n4 +	77.07.W .*		ロナフ	時期(年	月頃)	検査機関	関名 ()
胸台	部CT検査	口ない	口める	理由()	検査機関	関電話番号()
		I	1	I		-1		
5. 家族	灰で新たにる	5綿関連	疾患に	かかった人は	いますか。			
(1)	はし							
(2)□	ある							
①誰:	が()			
②ど(のような病気	気(中点	2腫・	肺がん • 4	5綿肺 ・ で	/まん性服	匈膜肥厚 ・その他	())
361	つから()			
4医	療機関名()			
_	わからない	\ (

							(3ページ)
6. 喫煙の有無							
(1) □現在、毎日吸ってし	ハる						
① 1日平均	本	2	歳~	歳	(年間)	
(2) 口過去に吸っていた							
① 1日平均	本	2	歳~	歳	(年間)	
(3) 口普段は吸わないが	稀に	:吸うことフ	がある。				
① 1日平均	本	2	歳~	歳	(年間)	
(4) □吸わない							
(5) 口同居者に吸っている	る方	がいる -	→誰が吸っ⁻	てい	ますか()
7. その他							
前回の問診以降に職業歴	や居	住歴など	、何か思い	出し	たことがあ	りましたら具体的に記載してください	6
							ļ

年 月 日		内 容	_	担当者
	最終CT検査	今回CT検査		
	H 年 月 ⇒	有り・無し		
	異常なし・ 経過観察	本人CT希望		
	要精査	する・しない		

領	`
収	
7	

(所見1ページ)

保健師チ	ェック欄	環境ID. O2-
不同意or年度内2回目以降	同意	フリガナ
有料	無料	氏名 ————————————————————————————————————

胸部X線所見

撮影	B		年	月	日			直接No.()			
	一次詩	影							=	二次	読	影				
	1 異	常なし	,							1 §	異常	なし	•			
22	2 経	過観	察					20	:	2	圣過	観察	Ŗ			
	3 要	精査()		1151	;	3 -	医精	査()	
	4 要	医療								4 5	要医	療				
	有 贸	右	左	なし	評価 不能					有	疑	右	左	なし	評価 不能	
① 胸水貯留						(1	胸水貯留								
② 胸膜プラーク (限局性の胸膜肥厚)						(2	胸膜プラーク (限局性の胸膜肥原	厚)							
③ びまん性胸膜肥厚						(3	びまん性胸膜肥	巴厚							
⑤ 肺野の間質影						(5	肺野の間質影								
⑦ 肺野の腫瘤状陰影 (肺がん等)						(7	肺野の腫瘤状陰 (肺がん等)	影							
⑨ その他所見						(9	その他所見								
()				()		
読影日 年	月	日	(読	影医)			読	影日 年		月		日	(読	影医)		

- ※評価不能は、吸気不良や表示条件が悪い場合にチェックしてください。
- ※胸膜肥厚や結核性所見は「その他所見」にチェックしてください。

胸部CT所見(二次読影)

(所見2ページ)

			_				なし					
	1		有_ □	疑 □	右口		(正常含む)	評価不	能			
		胸膜プラーク(限局性の胸膜肥厚	_									
		びまん性胸膜肥厚										
		胸膜腫瘍(中皮腫)疑い										
	5	肺野の間質影										
		※肺野の間質影が見られた場合	の分類項目	1								
		•胸膜下曲線様陰影							(直下	□・非値	下口)	
胸部		•小葉中心性粒状影										
С		・すりガラス様陰影										
T 所		•網状影										
見		•蜂窩肺										
		•肺実質内帯状影										
	6	円形無気肺										
		肺野の腫瘤状陰影(肺がん等)										
		リンパ節の腫大										
		その他の所見	_									
	3	その他の例先)	Ц	Ш	Ш		Ц				
	※ :	、 平価不能は、吸気不良や表示条件	´ が悪い場合	こうこう こうしょう こうしょう こうしょう しょう こうしょう こうしょう こうしょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう	ェックし	てくだ	さい。					
	※ ∄	匈膜や結核性所見は「その他所見 _。	にチェック	してくた	ごさい 。	,						
石	びま		・ 所見(疑いる	を含む) が確	認され	た場合の	の石綿の	との関連			
石綿と			強く疑う	疑	<u></u> う	可能性	生がある	5 他	の原因であ	る可能性	が高い	
の関	3	びまん性胸膜肥厚				I						
連	⑤	肺野の間質影				ı						
総合		〕 胸水貯留	14 胸膜脈	重瘍(ロ	中皮腫)疑い			肺野の腫瘍	歯状陰影((肺がん等))
画像		② 胸膜プラーク(限局性の胸膜肥厚) [15 肺野の	の間質	影			□8	リンパ節の	腫大		
総合画像所見		③ びまん性胸膜肥厚 □	16 円形性	生無気	肺			□9	その他の原	 f見		
総合判定	1	異常なし 2 経過観察	3 要精	査()	4 要医療	<u> </u>		
								読影E	1:平成	年	月	日

指定医療機関-保健所

精密検査に係る費用負担の範囲分

第2期 石綿の健康リスク調査(受診券)

四沙安氏夕	発行年月日		
文部有以右	発行番号		
住 所	有効期限		
指定医療機関 様 上記の方は、環境省より尼崎市が受託している「第2期石綿の健康リスク調査」に同意されましたので 下記のいずれかによる健康診断をお願いします。 また、この健康診断の結果、精密検査が必要と判断された場合、右記の範囲に係る自己負担分を公費補 助いたしますので精査をお願いします。	(第2期石綿の健康リスク調査」に同意されましたので、 関断された場合、右記の範囲に係る自己負担分を公費補	こ同意されまし 5自己負担分を	たので、公費補
	尼崎市長	显	
✓ [-] ★ ◆ 1		金 額(消費税込み)	(4次年)
1.使宜科宝 タイプ1・診察・胸部CT撮影(マルチ64列以上)・単純撮影実施 - 画像情報の提供(データ)・調査対象者への結果通知	沙実施 通知	II	
タイプ2・診察・胸部CT撮影(マルチ16列以上64列未満)・単純撮影実施・画像情報の提供(データ)・調査対象者への結果通知	·単純撮影実施 通知	II	
タイプ3・診察・胸部CT撮影(マルチ4列以上16列未満)・単純撮影実施・画像情報の提供(データ)・調査対象者への結果通知	単純撮影実施 通知	II	
タイプ4・診察・胸部CT撮影不実施(単純撮影のみ) ・画像情報の提供(データ)・調査対象者への結果通知	通 知	II	
タイプ5・診察・胸部CT撮影(マルチ64列以上)・単純撮影不実施・画像情報の提供(データ)・調査対象者への結果通知	5不実施 通知		
タイプ6・診察・胸部CT撮影(マルチ16列以上64列未満)・単純撮影不実施・画像情報の提供(データ)・調査対象者への結果通知	·単純撮影不実施 通知	II	
タイプ7・診察・胸部CT撮影(マルチ4列以上16列未満)・単純撮影不実施・画像情報の提供(データ)・調査対象者への結果通知	単純撮影不実施 通知	II	
11.画像データ等作成料金	単		
CD-R作成費	×	校 =	
レントゲンフィルム・半切・	×	校 =	
皿.精密検査料金 精密検査(内訳は右欄のとおり)		II	
請求金額(消費稅込み)			E
尼崎市長 あて 請求額は、上記のとおりです。 平成 年 月 日 所 名	所在地 名務 代表者	日	

*/77 J/SI

	自己負担分															自己負担分								ら在	自己負担分				(資)	子	<u>+</u> 	
	(田) 順	8, 600	4, 000	4, 000	20, 000	1, 200	3, 200		1, 900	2, 000	4, 000	20, 000	009	1, 600		単価(円)	160		2, 300	2, 900	4, 200	1, 440	400	音を伴うびま	(田) 順	006	1, 000	1, 400		200	1, 500	-, 440
2場合				4抗体未満	4抗体以上						4抗体未満	4抗体以上						1項目	2項目	3項目	4項目以上			著しい呼吸機能障害を伴うびまん性								
石綿による肺がんが疑われた場合	病理組織診断	病理組織標本作製	組織診断料	免疫染色病理組織標本作製		病理診断管理加算1(組織診断)	病理診断管理加算2 (組織診断)	9断	細胞診	細胞診断料	免疫染色病理組織標本作製		病理診断管理加算 1 (細胞診断)	病理診断管理加算2 (細胞診断)	石綿による肺がんが疑われた場合	マーカー検査	血液採取	順度マーカー				生化学的検査(Ⅱ)判断料	検体検査管理加算(I)	著しい呼吸機能障害を伴う石綿肺、乳 胸轄肥厚が疑われた場合	17-7	肺気量分画測定	フローボリュームカーブ	呼吸機能検査等判断料	動脈血液ガス分析検査 	動脈血採取	血液ガス分析	生化子的使用(1)构即作
2 中皮腫、	(1) 病理	N000	N006 1	N002		N006 4 4	N006 4 II	(2) 維胞診断	N004	N006 2	N002		N006 4 1	N006 4 II	3 石綿によ	(1) 腫瘍マ・	D400 1					D026 4	DO26 注3	4 著しい四胸腔順が	(I) 再程	D200 1	D200 2	D205	(2) 動脈	D419 3		c 0700
%0			自己負担分					肺、著し	自己負担分																							
. 10.			(田) 興	2, 700	069	700		を伴う石綿場合	(田) 興	9, 500	9, 000	7, 800	6, 000	4, 500	5, 000	700	1, 800	1, 200			60,000	61, 000	83, 000	9, 000	27, 000	40, 000	5,000	10, 000	16,000	1, 800		
30.20		初診料や再診料が必要な場合						:しい呼吸機能障害 膜肥厚が疑われた		マルチ64列以上	マルチ16列以上 64列未満	マルチ4列以上 16列末満	上記以外						展) m1	イバースコピー			麻酔が困難な患者		ピー E加算含)		を用いた超音波 併せて行った場 、シース加算	CT透視下に検査を行った 場合のCT透視下気管支鏡 AAを加管	(透視、心電図及び超音波検査含)	直含)	垂 () A ()	. /
自己負担率		精密検査において、初診料や再	/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /	初診料	林 《 量	外来診療料		中皮腫、石綿による肺がん、著しい呼吸機能障害を伴う石綿肺、 い呼吸機能障害を伴うびまん性胸膜肥厚が疑われた場合	造影胸部CT撮影	胸部CT撮影				CT診断	造影剤使用加算	画像診断管理加算 1	画像診断管理加算2	電子画像管理加算	造影剤 品名	 胸膜鏡検査・気管支ファイ/	胸腔鏡検査	麻酔料		麻酔管理料(I)	気管支ファイバースコピー (気管支肺胞洗浄法検査加算含)	経気管肺生検法	が. イドシース 断層法を 合のが. イト	CT透視下場合のCT 場合のCT	被追加弄 経皮的針生検法	 胸水採取(簡単な液検査含)	使用薬品名	
		0 精密検절	(1) 初・	A000	A001	A002		1 中皮腫、い呼吸機能	(1) 造影	E200				E203	E200 注3	画像診断通則4	画像影画画5	GT診断料 通則3	薬価基準	(2) 胸膜	D303		F 8007	L009 2	D302		D415		D412	D419 2	薬僵棄薬	

資料 7

第2期石綿の健康リスク調査・画像所見報告書

	環境 I D 0 2 -															
受診者					男・	女	医療機	関使用	欄							
氏名							生年月	H	М•Т	· s ·	Н	年	月	月 (才)	
胸 単 画 所	検	:查日	平成	年	月	日	有	疑	右	左	なし	評価不能				
	(1	胸水	貯留											\sim	_	
	2	② 胸膜プラーク (限局性の胸膜肥厚				莫肥厚) 🗆						7,	\subseteq $($	7	
	(3	③ びまん性胸膜肥厚											75	_		
	E	⑤ 肺野の間質影												<i>)</i> (
	(7	⑦ 肺野の腫瘤状陰影 (肺がん等)) [
	(6	⑨ その他所見										سسا	EX 890	7		
		()					
	*	※ 評価不能とは、吸気不良や表示条件が悪い場合にチェックして下さい。														
	*	※ 胸膜肥厚 や結核性所見は「その他所見」にチェックして下さい。														
	杉	全直日	平成	年	月	日	有	疑			っなし	評価不能	能			
	(1	14.	마스 디카						右		\vdash_{\vdash}					
	(1			/ IZEL EX		# 0m 同										
		② 胸膜プラーク (限局性の胸膜③ びまん性胸膜肥厚				吳肥 厚										
胸部					EZ) \											
	4		腫瘍(中	文浬)	短い											
			の間質影													
画像	6		無気肺のほかい	7人目/ /	(11- 2×) A	- /- \										
所 見	_	⑦ 肺野の腫瘤状陰影(肺がん等) ⑧ リンパ節の腫大				寺)										
	8			人												
	9) その [,] (他の所見)					
	*	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・														
	*	• 胸膜	肥厚 や結	核性所	「見は「a	その他別	所見」に	チェッ	クして	下さい	١.					
総合		□①胸フ	水貯留				□④胸	膜腫瘍	易 (中皮	延腫) 爿	疑い	□⑦肺野	の腫瘤	状陰影(肺がん	等)
画像	2	□②胸胴	模プラー <i>?</i>	ク(限局	骨性の胸膜	肥厚)	□⑤肺!	野の間	質影			□8リン	パ節の	腫大		
所見	_	□③びまん性胸膜肥厚				□⑥円形無気肺				□⑨その他の所見						
		胸部単純画像診断及び胸部CT画像診断の総合画像所見														
総 合 1 □ 異常なし 2 □ 経過観察 3 □ 要精密検査 4 ****							查 4	□ 要	巨医療							
判 定 2次読影(□ 要 · □ 不要)																
3 (要精密検査) もしくは4 (要医療) にチェックされた場合は、特に詳細に記入して下さい。																
上記のとおり、報告します。 平成 年 月 日																
医療機関名																
読影医氏名 (担当医氏名)																

その他

た。

(1) 石綿健康管理手帳に係る情報提供

石綿健康管理手帳の交付要件については平成19年10月、平成21年4月に改正されており、 平成24年度の調査では新規受診者の問診時に職業上のばく露の可能性がある方には厚生労働省の交付要件改正の案内(「石綿健康管理手帳の交付対象業務の拡大について」)を行った。

(2) アスベストに係る健康診断事業とその広報について

尼崎市では平成17年8月より、一般環境を経由した石綿ばく露の可能性があったと思われる昭和30から50年当時の住民に対して「アスベストに係る健康診断事業」(以下、「アスベスト健診」という。)を実施しており、当初より本市のホームページにアスベスト健診の案内を掲載し、少なくとも2か月に一回は市報にてアスベスト健診の広報に努めている。平成18年度の(第1期)石綿の健康リスク調査開始以降はアスベスト健診受診者の内、本調査の同意が得られた者を調査対象者として調査を実施している。平成24年度第2期石綿の健康リスク調査についてはホームページや市報にて、平成24年4月より調査開始の案内をした。また、本調査事業費にて平成24年5月に市内本庁地区の各戸別にアスベスト健診の案内を配布し、6月には市内各地区の掲示板にアスベスト健診を受診勧奨するポスターを掲示し

平成24年度環境省委託業務報告書

平成24年度一般環境経由による石綿ばく露健康リスク調査(尼崎市)委託業務

平成25年3月29日

発注者 環境省総合環境政策局

環境保健部企画課石綿健康被害対策室

TEL: 03-3581-3351(内線 6387) FAX: 03-5510-0122

E-mail ISHIWATA@env.go.jp

受託者 住所 兵庫県尼崎市東七松町1丁目23番1号

名称 尼崎市